夕刊　滿洲日報　六月二十三日

蔣介石氏が勝てば副司令就任を表明
反蔣軍勝てば現在の中立持續　張學良氏の時局方針

【奉天特電二十三日發】國民政府は再び二十一日張學良氏を陸海空軍副司令に任命し辭令は同日在奉の國民政府代表吳鐵城氏と張學良氏本人に各別に電達された、國民政府は幾に蔣、閻決裂後閻錫山氏の張海空軍副司令の職を免ずると共に張學良氏を閻氏の後任として副司令に任命し、一方閻氏は自ら張海空軍總司令に就任するや同じく張氏を副司令に任命し支那には二人の總司令(大元帥)

局は前回と異り遠からず去就を決定せざるを得ざる形勢に在る一時各戰線とも極度に悲觀された蔣介石氏側は最近頽勢を挽回し張桂(張發奎、廣西)聯合軍の武漢進擊を阻止し却つてこれを壓迫するを得たのに勢ついた蔣氏は主力を隴海線に集中して乾坤一擲の大決戰を敢行すべく目下着々陣容を整えつゝある、その勝敗固より逆睹すべくもないが戰上手の果敢な蔣氏の既往の手際に徵して蔣氏に六分の勝味ありとは軍事通の均しく豫想する所である

張學良氏はこの隴海線の決戰の結果を凝視してゐるのである、蔣氏としては今日まで張氏が首鼠兩端を持してゐるのに甚だしく失望し不快の念を抱いてゐるが背に腹は代へられず態々下手に出て張氏の好感を得べく努めてゐるのであるかゝる若し今回の

決戰前後に尙且張氏が現在の洞ケ峠を下らぬならば蔣張の關係は甚だ面白からざるものとなる、しかも張氏としては隴海線の決戰が孰れの勝利に歸するか豫斷出來ない時において今日まで苦心して持ち堪えた中立を棄る譯にも行かないのである、茲において旬日を出でずして結果すべく隴海線の決戰を凝視して

一、蔣氏が勝てば遲疑なく國民政府任命の陸海空軍副司令に就任することを表明して戰はずして反蔣派を屈伏するか

二、反蔣側が勝てば尙ほ暫く現在の局外中立を繼續し徐ろに對策を講ずるか

の二途の中孰れかを選ばざるを得ざる立場に到らんとしてゐるのであつてこゝ十日間は全支那の大局は勿論東北としても最も重大な時期と認められてゐる

明治大帝の特別講演
兩陛下御聽取

【東京二十三日發電】天皇、皇后兩陛下には二十三日午前十時より宮中御學問所に臨時帝室編修官長三上參次博士を召され「明治大帝と明治十年」の題下にて明治維新當時庶政を闘はせられた大帝の御事どもにつき約一時間半に亘り御聽取當時を御偲び遊ばされたがその日特に秩父宮妃東久邇宮妃この他一木宮相以下の側近者にも御陪聽を差し許された

と一人で交戰兩團體から同時に任命された副司令が存在するといふ奇觀を呈したが張學良氏は孰れの任命をも承諾せず又拒絕もせず默殺してゐたのであるが國民政府は前の任命はそのまゝとして今回改めて張氏を副司令に任命しその就任を極力慫慂することになつたこれに對し張氏は遠かに諾否を表明しないことは勿論であるが大

山東省政府
山東省政府主席　石友三
民政廳長　鄧樂熙
財政廳長　宋克賓
教育廳長　壽湘溪
建設廳長　吳𡈼煌
なは孫光前、秦建斌兩氏の內から濟南警備司令が任命される筈

汪精衞氏に北上督促
閻氏より打電

【天津特電二十二日發】汪精衞氏の六月一日附黨の問題に關する通電に對して閻錫山氏は十八日附を以て
只今前線から歸つて貴電を拜誦したが余は黨の問題に對して何等意見がなく又主張もない、貴下に一任する、現在各戰線の軍事は大に進展したから貴下は直ちに北上せられんことを望む、然らば一切の問題は解決するであらう

と回答電を發したが黨の問題に對する閻氏の意見として注目されてゐる

韓復渠軍は結局膠濟線に退かん
津浦線後方を斷たれ

【天津特電二十三日發】上海から渡河した山西軍の主力は東阿、東平、平陰一帶を占領して一部は濟南に迫り一部は津浦鐵路沿線に進み土地の紅槍會と結び既に大紋口東北堡等を占領すると共に同方面の鐵橋を破壞して韓復渠軍と南軍との聯絡を切斷し、濟南に迫りつゝある部隊も二十一日齒山驛を占領した、韓復渠氏は膠濟線方面の部隊をこの方面に移動し防禦に努めてゐるが濟南市街及び附近にては戰はざるも黨家店方面へ山西軍を誘き寄せこれを擊滅すると豪語してゐる、劉珍年軍は高密、萊縣に進出し蔣介石氏より巨額の軍費を支給されたので態度再び曖昧となつて來たが其南北孰れにも聯絡し發展を策するもの〻如く頻りに西進をつゞけてゐる、韓復渠氏は[illegible]から退却困難となつた際は膠濟線へ退くことにならうと見られてゐる

天津海關員全部近く上海に引揚
山西側の應急處置

【天津特電二十三日發】天津海關及び常關のストライキに對して天津稅務司ベル氏は總稅務司の命令に依りて海關を封鎖したが海關員一同を率ゐて近く上海に引揚ぐる方針だ、勿論海關員の俸給及び養老金は責任を以て保證するが若し命令に違反する者あらば將來事務を恢復した場合免職する、一方船舶課だけは封鎖せず從來通り事務を執らしめてゐる

と語り全海關員と共に南京側の第二の命令を俟つてゐる、一方山西側の稅務司シンプソン氏及び關監督葛敬猷氏はストライキを知るや大に狼狽し事件を閻錫山氏に報告すると同時に在津當局と協議の結果、海關及び常關の職員に對して既に免職された稅務司ベル氏は總稅務司の命令なりとて各職員と共に關務を停止したが斯かる

海關制度破壞の責任は當然總稅務司及びベル氏において負ふべし、市長及び司令、孟督番は本市の輸出入商務を停滯せしむるに忍びざるを以て照常收稅するに決定したり故に各職員は二十一日を以て直ちに事務を執るべし若しこれに違反せば直ちに免職する

と佈告し各職員に就職を促してゐるが葛敬猷氏は語る
海關の方は一問題あらうと考へてゐたが常關のストライキは意外だつた、常關の方は稅務司も更迭せしめず又稅款も差押へなかつたのだが斯かる破壞行爲は彼等の責任である當局は既に布告して職員に事務を執るやう促してゐるが若し命令に從はざれば免職する、しかしストライキ後の常關事務は統稅局にて代行せしめ稅款は別に保管し外債擔保に當てることにする

張學良氏避暑

【山海關特電二十三日發】張學良氏は七月二日葫蘆島の起工式に臨席してから北戴河に到り避暑するらしく目下北戴河に衞隊宿泊所が準備されつゝある

山東省首腦
近く任命に決定

【北平特電二十三日發】太原の重要會議にて次の如く近く任命するに決定した

朱綬光氏の脫出
蔡鍔將軍の故智に倣つて　中央の監視兵をまく

【奉天特電二十三日發】國民政府軍政部次長で部長代理を勤めてゐた朱綬光氏は閻錫山氏の股肱の臣であつた爲め蔣閻開戰後逃げ遲れた朱氏はそのまゝ蔣介石氏の爲め南京に監禁の身となつてゐたが蘇揚の美妓を納れて姿と爲し風流豪奢を極めて酒色の外に他意無きを裝ひ以て蔣派の監視の眼を緩めてゐたが數日前南京郊外を變姿と相乘りでドライブの折自動車の故障を機會に巧に監視兵をまいてこつそり南京から姿を消した一段は當時大石良雄や蔡鍔將軍の故智に倣つたものとして新聞に報道された所である、その朱氏はどうして追手を遁れたものか上海から某國汽船に乘り大連に上陸して廿一日朝奉天に姿を現はし目下滯奉中の楊延源、孔繁蔚、門致仲氏等の山西北各代表と密議を凝らした上同じ日の午後二時十分發の北寧鐵道列車で北平を經て太原の御大閻錫山氏の許に馳せ歸つた、氏自身南京脫出前後の踏晦振りは大體新聞に載つてゐる通りだと肯定してゐたとか、血腥さい戰爭中の面白い小說的エピソートである

走馬燈
滿鐵(其二)　荻川

仙石滿鐵總裁は、就任以來一年鳴かず飛ばず、尤も抱負の一端が、口から洩れたときもあつた、併し之の現實となつたは、還次の職制改革と社員異動で、そうして之を第一步に、今後は大に經綸の行はるべしとは、社內外の評判である、そうもありなん總裁の高邁なる識見と卓越せる人格は、その鳴き飛ぶや、必ず刮目に値するを疑はず、滿鐵に滿洲に、之で滿鮮の氣分を漂はしたい、現在は沈滯であるまいか。

◇

何んと云つても、滿鐵の滿洲じや、其滿洲に滿鐵總裁の新經綸が速かに顯れんことを待ち、此前提たる職制改革並に社員異動なんかは、滿鐵社內の組織に關す、それを彼是云ふにや及ばぬやうなものゝ、組織は機動の根元たり、總裁の新經綸が、之を通じて顯るゝとせば、ちよつとそれに一言を費したい、併し人事に關しては、使ふ人の隨意たり、之に喙を挾む必はなし、且內地では其異動を、現時の問題たる失業に絡めて考へた向きもあつたようだが、其處等にも、相當の問題が擁なれありと觀る

◇

それで此處で言はんとするは、人事でない、職制であるが、總裁を除き、重役たる副總裁及び理事の、事業分擔と事業合議、これは滿鐵が、幾度か前者を採り、幾度が後者に換へた、實蹟に鑑みても、それに差したる軒輊がないのであるまいか、そこで今度は、重役の事業分擔たる十二部單位が、滿鐵の骨組となつたにつき考ふると、凡そ普通一人の統理單位は、三乃至多くも五が適當と聽いて居るに、それに比し十二は頗る多いとのことになる。

◇

然らば此澤山な單位をどう統理する、それには總裁の非凡なる才能に待つのほか、重役の事業分擔たる各單位に委ねる、獨斷範圍の廣きことゝ重役會議の圓滿なる進行によつて、之が補はれねばなるまいと思ふ、一國を治むる政府の組織とて、世態が繁多となるに連れ、省と云ふ單位が次第に殖えて、今はどの國でもその十內外は必ず保つ、そうして政府は、各省大臣に寬き獨斷を許し、亦閣議で步調を整へ、總理が其上に臨んで居る・之を滿鐵に比べんか、仕事は違ふが、消理は同じこと。

米の軍縮條約審議
廿五日特別議會召集
上院外交委員會は多數承認

【ワシントン二十二日發電】アメリカ上院外交委員會は目下審議中なるロンドン條約に關し贊成者並びに反對者側よりそれ〴〵報告を取り纏め投票にて賛否を決定する事に取り極めてゐるが多數は簡單にロンドン條約の承認を勸めた報告をなすべく一方共和黨上院議員ヘイラム、ジョンソン氏を中心とせる少數の者は詳細に反對意見を披瀝した報告を出すものと見られて居る、何れにしても兩者の報告は二十三日までには提出さるゝ運びになるであらう、而して右外交委員會の決定報告に基き條約審議のため二十五日特別議會召集されるが條約議案のため同日閉會し得るや否やは不明である尙サーカンサス州選出上院議員ロビンソン氏は二十一日ラヂオを通じて總ての立場より見て條約批准を希望する旨の演說を放送したがその他賛否兩派ともそれ〴〵放送して國民に愬へる筈

海軍條約の諮詢期
大體本月末ころに樞府に廻附　形勢は大體に良好

【東京二十三日發電】政府はロンドン條約樞府諮詢期を出來得る限り速かにすべく大體六月末日頃廻附一擧に樞府の難關を突破せんとするもの〻如くこれに對する樞府側の空氣は大體において良好であるる、但し二、三顧問官中には左の意見を有するものがある

一、政府殊に江木鐵相は條約に依る兵力量の缺陷補充案について一致すれば海相と軍令部長の意見さへ一致するまでもなく直に諮詢手續を執るべきであると稱してゐるが斯くては元帥、參議官制度設置の趣旨は沒却されてしまふ、依つて萬一政府が軍の最高機關にかけずして諮詢する場合は元帥府會議、參議官會議を開始しこれが諮問を要求すべしとの說

二、回訓案發送當時の國內における手續問題については統帥權干犯と認むる意味の覺書を決議して居る以上當時の濱口海相事務管掌にこの覺書を交附しその反省を求めねばならぬとの論

あり、これ等の點に關し二、三顧問官より質問出づる模樣である

不逞鮮人釋放に警告的抗議
八木總領事支那側に

【ハルビン廿三日發電】支那官憲が國際的儀禮を根柢より無視してハルビンの我總領事館を襲擊した不逞鮮人二十四名を釋放したにつき八木總領事は支那側に對し嚴重な警告的抗議を發すると共に殘餘の八名の犯人の引渡方を要求したが支那官憲は依然沈默を守りつゝあり、而して將來支那官憲が日本の國籍を有する鮮人犯人を自由に處分するにおいては我官憲の在滿鮮人取締の上に重大な支障を來すことになるので八木總領事は引續き第二段の强硬た態度に出で支那側の猛省を促すべく目下本省に請訓中であるが、本件は結局左の條件に依つて解決するものと見られてゐる

一、支那官憲が將來鮮人犯人を逮捕せる場合可及的に之を日本官憲に引渡すこと
一、目下監禁中の犯人八名を日本側に引渡すこと
一、支那官憲の鮮人犯人の釋放につき責任者は我總領事館を訪問して遺憾の意を表すこと

軍事參議官會議
特命檢閱に關し審議

【東京二十三日發電】海軍々事參議官會議は二十三日午前十一時より宮中東溜間にて開催、伏見宮殿下を始め奉り東郷元帥、財部海相、岡田、加藤兩參議官、谷口軍令部長等出席、東郷元帥議長席につき本年度海軍特命檢閱に關する事項を審議する旨を告げた後艦政務局長より本年度の檢閱艦隊は海軍關係諸官衙學校及び技術研究所、大湊要港部等で軍規、風紀、士氣、經理、衞生等の各般に亘り六月三十日より二週間檢閱を施行する原案を報告異議なく可決東郷議長はこの結果を御報告申し上げ御裁可を得た後一同午餐を賜はり午後一時退下した

豫算編成に着手
節約問題を引離して　大藏省主計局の意氣込み

【東京二十二日發電】政府は例年は夙に來年度豫算方針を決定發表してゐるが本年はまだ大藏省における豫備的準備も行つてゐない、これは

一、本年度實行豫算八千百萬圓の節約案が陸、海軍兩省の態度强硬のため未決定であること
一、本年度歲入は豫算面より尠くも六千萬圓の缺陷を生ずるのみならず明年度においてはこの議入缺陷が一層增大することは今日の不景氣の現狀から見て確定的であること
一、政府は軍縮成立に依る剩餘財源を以て減稅を行ふ旨公約しこれが實行を强制されてゐるにも拘らず海軍側の軍備充實計畫に優先權を與へなければならぬ狀勢に在るので減稅財源なきこと
一、減稅問題が斯くの如き成行となるべきを看取してか井上藏相は八千百萬圓の節約を行ひ約六千萬圓は歲入缺陷を補塡すると して殘り二千萬圓を減稅財源と爲す目論見を立てたがまだ決定せぬこと

等の理由に基くものである尙大藏省主計局では右節約問題につき陸海軍が何といふとも歲入缺陷が現實の問題である以上一步も讓步することは出來ぬ、もうかうなつた以上は折衝が何時迄かゝらうと構はぬから明年度豫算は節約問題と引離して編成に着手する

といつてゐるが此問題は現下の重要問題として成行注目されてゐる

東鐵局淘汰
判任官九十七名

【東京廿三日發電】東京鐵道局では今回九十七名の判任官級省線驛長運輸主任等を整理したが右は從來二三回に分けてゐた老朽淘汰を一時に斷行したものである

小山工專校長
大佛主事歸る

南滿工業專門學校長小山朝佐氏は本月初め文部省で開催された全國實業專門學校長會議に出席、同じく旅順工大豫科主事大佛衞氏は引續き行はれた全國高等學校長會議に出席中であつたが廿三日入港のはるびん丸で相攜へて歸任した、小山校長は語る

會議は四日間に亘つて行はれ主として學生の思想問題に關し打合せたが、特に滿洲のみに關してどうのといふ事はなかつた

なほ大佛氏は語る
私の方の會議は十一日から一週間に亘つて行はれたもので、今までにない長い會議であつた、同じく思想問題に關して色々討論が行はれたが、會議の主要問題は高等學校は大學への豫備校であるか又は獨立した完成教育校であるかに就いて協議が重ねられ結局大學の豫備校といふ事に一決したが、これに對して異論もあつた、まあ今度の會議の收獲といへばそんな事だらう

工業用鹽として關東州鹽に期待
けふ來連の　西川工學博士談

我國製鹽界の權威で關東州製鹽の恩人たる九大名譽教授工學博士西川虎吉氏は例年關東廳と打合せてゐるが本年も廿三日入港のはるびん丸で來滿した、甲板上剌を通ずると快く語る

例によつて鹽の問題で來た豫定は十日位で一週間を旅順で送るつもりでゐる、よく關東廳方面の關係者が變るので自分の仕事の上にも相當差支が起き根本的方針が變らぬにしても色々やり直さねばならぬ事もあるやうな始末だ、三浦內務局長になつてから初めての來滿で一つ三浦さんによく話をするつもりでゐるは今更言をまつ必要なく將來日本の工業鹽は一つに州鹽にその供給を仰がねばならないのである、今四億五千斤出してゐるが五億はいつでも出せるであらう殊に地形と良質なものが出來るのだから關東州產業としては隨一に推すべきだと思ふ、青島から出る山東鹽にも好いものがあるが銀安その他の關係で今後どうしても州鹽の勇躍を待れてゐる

電氣協會の總會
來月二日開催に決定

滿洲電氣協會第三回定時總會は來る七月二日開催の事に決定しこれに附隨して左記各種の催しがあると

▲七月一日(火曜日)午後三時評議員會(滿鐵社員俱樂部)
▲七月二日(水曜日)午後二時二十年以上繼續滿洲電氣從業者表彰式(滿鐵社員俱樂部)同三時第二回定時總會(滿鐵社員俱樂部)同四時半講演會(滿蒙協和會館)同七時懇親會(滿鐵社員俱樂部)
▲七月三日(木曜日)遞信展覽會見學、滿電大の川の新設發電所および甘井子見學

人　事

▲西川虎吉氏(九大名譽教授工學博士)廿三日入港はるびん丸にて來連
▲柏木寬氏(日本製氷重役)同上
▲若藤福次郎氏(日本相撲協會棧敷部長)同上
▲小川亮一氏(國際運輸神戶支店長)同上
▲ウオール氏(フインランド領事)同上
▲大佛衞氏(旅順工大豫科主事)同上歸連
▲小山朝佐氏(南滿工專校長)同上
▲篠崎昇氏(神戶稅關長)廿二日夜來連ヤマトホテルへ
▲藤井十四三氏(鮮滿案內所下關出張所主任)廿八日出帆うらる丸にて赴任の豫定

定時通話增加
銀の變動影響

深刻な財界不況の影響を受けて最近定時通話の利用減少を示してゐたが、當地遞信局調査によれば五月分の定時通話取扱數は四月分に比較して一倍半の激增を見せてゐる、右は五月中に於て銀相場の變動が相當大きかつた爲め錢鈔業者の利用增加に因るものであるが、その主なる通話區間は大連、安東縣間の百五十七通話を初め大連、奉天間六十通話、大連、營口間二十通話等であると

吉林省に村政施行

【吉林廿三日發電】吉林省政府民政廳では縣組織法の規定に依り省內各縣下に村政を施行する爲め三ケ月間指導員の訓練を省城において行ひこれを各縣に派遣して執務せしむることとしたが、濛江、撫遠、東寧、乾安、密山、饒河、虎林、富錦、寶淸、穆稜、長嶺、同江、樺和の十三縣は人口過少、經費困難の故を以て村政實施を當分の內延期することに決定し、右指導員は民政廳において他の職務を與ふることゝなつたと

滿洲簡保成績

六月上半月中に於ける滿洲簡易保險の成績は新規申込件數四百二十一件保險金額七萬九千餘圓で前年同期間に比すれば約三百件の減少であるが四月以後の累計では前年に比し約二百件の增加である、因に四月以來の契約の保險金額は六十萬二千

大觀小觀

英も米もロンドン軍縮條約の批准を急ぎつゝあるもの〻如し、わが日本もまた可及的速急に樞府へ諮詢の手續を進むるらし。

◇

軍縮に關する國內的の全ての問題は解決したりと見るべく、この上は直に諮詢の手續をとり一日も早く批准交換の確定が希望される

◇

平和の確立と國民負擔の輕減とは何人も要求するところ、昨今の如き不景氣の時代にありて殊に然りである。國防に缺陷を來さざる限り捻出され得る財源は減稅その他、國民負擔の輕減に充當せられねばなるまい。

◇

政府、明年度豫算の編成に惱むと稱ず、とにかく今日を以て明日を期すべからざる昨今の財界であるから愼重審議するもまた已むを得ぬところか。

天氣豫報

廿四日(南東の風)曇時々晴
滿潮　午前八時三十分　午後八時三十分
干潮　午前一時三十九分　午後二時四十五分

◇封鎖された天津海關◇

自動車組合規約の制定をまへに暗中飛躍

自己の營業を有利に導かんと 運轉手組合をも設けて 朦朧の跋扈防止

タクシー業者の統制組合法が廿日附を以て發布されてよりタクシー界にあわたゞしい空氣が流れて來た、即ち統制組合法による自動車組合の設立を控へて、互に自己の營業に有利なる組合規約の制定を行はんとして暗中飛躍を試む者も出で、如何なる内容の規約が制定されるか相當

興味を 以つて見られてゐるが、營業方面に於ても必然的に定められる料金統一の結果は車體及びサービスの優秀を以て顧客の爭奪を行はんとし、各タクシー業者はそれ〴〵目下宣傳方法に腐心中である、なほ從來横紙破り式の突飛な營業政策を以つて斯界を混亂に陷らしめた事例が屢々あり、半面無謀な競爭を除くため、今回の組合規約中には「營業上不都合ありたる者には戒告を加ふ」といふ一項目を挿入して

懲戒を 加ふる意向にあるらしく、又朦朧運轉手の跋扈を防止するため自動車運轉手組合を設立し、この組合に加入してゐない運轉手は使用しないといふ規則を定めて交通事故の防止に努むる方針であるらしい、兎も角近く全市六十二軒のタクシー業者によつて總會を開催し規約の制定を行つたうへ關東廳の認可を受くる筈で、規約の認可あり次第いよ〳〵大連自動車組合が設立される譯である

麗しき涙の裡に石川校長の告別

けふ神明高女講堂で

大正十四年、神明高等女學校長として赴任、滿五ヶ年の間、熱誠敎育に專心、同校子女の薫陶に努めた石川義次校長は今回旅順師範學堂長に榮轉することになつたが、二十三日午前十一時より同校講堂において全生徒を集め告別式を行つた、石川氏が挨拶を述べんと壇上に立てば八百の全生徒は忍び泣き、石川氏も涙に言葉も出ず、麗しき師弟の情に滿堂思はず心打たれた、式後、石川氏は眞赤に泣き腫らした眼を拭きながら語る

私は約二十二年間の敎員生活で四つの學校を變つてゐますがこんな感じの良い學校はありませんでした、自分の家のやうな心安い氣で毎日勤めてゐましたがそれだけ別れるとなると愛惜の情に堪えません、私は二十七日に赴任致します

母の恩愛感謝デー

廿五日に開催

「母の純情と信愛は實にこの世における太陽である」といふので櫻楓會では毎年六月二十五日、皇太后陛下御誕辰の佳き日をトし「母の日」運動を行つてゐるが滿洲でも滿鐵地方課社會係並に櫻楓會大連支部の主催でこの日を母の恩愛感謝、母性自覺の記念日となし來る廿五日午後一時より彌生高女の講堂に於て左の如き講演並に映畫、童謠、舞踊、合唱等の催しが行はれる筈である、なほ當日社會係では參加婦人達のために臨時幼稚園を開いて子供を預かると

▲母への希望 滿鐵理事 大藏公望氏

▲衞生上より滿洲の母親への注意 滿鐵衞生課長 金井章次氏

コソ泥横行

サイダー瓶、現金、毛布等……西部大連だけで六件

市内聖德街四丁目一六四村上普作方では廿二日午前一時より同四時までに自宅裏にあつたサイダー空瓶百六十八本(時價七圓)を何者かに竊取さる

◇

市内大正通り七二山田三郎方では廿二日午前十一時ごろ自宅にあつた金側腕時計(時價二十二圓)を竊取さる

◇

市内聖德街三丁目鎚谷タキ方では廿二日正午ごろ自宅裏物干にあつたラクダ製毛布(時價十圓)を竊取さる

◇

市内聖德街一丁目三三二桑山孫治方では廿二日午前十一時ごろまでに自宅八疊の間にあつた時計、衣類等十二點(價格二百五十圓)をトランクに入れたまゝ盗まれる

◇

市内但馬町小島スズ(二〇)は廿二日午前十一時ごろ元町一三六支那風呂に入浴中、白金腕時計(時價八十五圓)を竊取さる

◇

市内黄金町五番地沙河口劇場主深見越吉方では、廿一日午後八時から廿二日午前零時半までに同劇場舞臺二階抽斗にあつた現金二百卅圓を何者かに竊取さる

夏期大學開講

愈よあすから

既報の如く滿鐵地方課主催の第八回夏期大學はいよ〳〵廿四日午後四時半より滿鐵協和會館に於て開講されるが、講師並に演題は左の通りであるなほ會費は一圓(學生半額)で聽講希望者は至急地方課社會係宛申込まれたいと

▲消費組合運動の原理と方法 東京帝大敎授 本位田祥男氏

▲社會問題の科學的檢討 元早大敎授 安部磯雄氏

▲國家學の諸問題 東北帝大敎授 河村又介氏

母國訪問の「東京號」

きのふロスアンゼルス出發

【サンフランシスコ廿二日發電】アメリカ、ヨーロッパ、アジアの三大陸を横斷母國訪問飛行を決行の日本人飛行家東善作氏は、いよ〳〵二十二日午前六時半愛機「東京號」を操縦しロスアンゼルスのメトロポリタン飛行場を出發、多數の見送裡に一路東に向つた

芝罘一帶の人氣惡化

銀安の祟りで

廿三日入港の永利號のもたらすところによると最近銀安によつて芝罘一帶の人心とみに惡化しつゝあるが廿二日、永利號が芝罘に入港の際船室に日本婦人數名居るのを幸ひとして客引支那人殺到のうへ船から岸迄のはしけ賃一元を要求し拒止したところ、急に暴行を働き一時はいかなる大事を引起すかと見られたが、船長岡野要助氏の適宜の處置により海關船が來り暴徒を追散らし無事なるを得たが、元來右艀船賃小洋二十錢のところ足許につけ込み暴利を貪らんとしたもので内田領事は支那側に對し直ちに嚴重な抗議を申込んだと

末恐しい少年

午睡の男から金時計、鎖を盗み 贓品を入質せんとして捕はる

贓品を恰も他人に依頼されたが如く裝ひ入質せんとして沙河口署員に逮捕された末恐ろしい少年がある——この少年は市内大正通り八五坂田政夫(一五)—假名—といひ、去る十八日午後四時ごろ星ケ浦海岸において午睡中の市内逢坂町六〇料理店一福樓主林幸四郎(四三)の金時計及び金鎖、現金計二百二十二圓三十錢を竊取し、現金は玩具の空氣銃を買ひ、貴金屬は廿日夜澤田某と記入した紙片に

金時計鎖、メダルは皆で何程貸して下さいますかお知せ下さい場合によつては貸していたゞきます、このぼつちやんに話して下さい(原文のまゝ)

と恰も澤田某より依頼された如くにして市内沙河口仲町東屋質店に入質せんとしたのを張込中であつた鳥飼刑事に逮捕されたが、大人も及ばぬその手段の巧妙さには取調の豐增司法主任も驚いてゐた

關東廳經理室に大膽な竊盗

手當り次第抽斗を掻廻はし 百十圓を奪つて逃ぐ

二十三日午前六時ごろ關東廳土木課淸水技師が書類の必要あつて早朝登廳し土木課長室に入るや、何者かゞ窓硝子を外部より破壞して室内に侵入し竹内土木課長を始め各技師のテーブル抽斗を開け、整理された机上の書類を取亂したのみならず隣室の同調經理室にも侵入せるを發見したので大騷ぎとなり、旅順署門脇主任以下出動して搜査したところ、經理室でも二十餘人のテーブル抽斗が引き出され經理室出納係の机の抽斗中にあつた金七百餘圓入の封筒中より十圓紙幣十一枚が紛失してゐたこと判明、犯罪場所は關東廳警務局と一廓の中にある土木課だけに餘り大膽すぎる犯罪として旅順署でも重大視し、關東廳保安係指紋係と協力して犯人の破壞せる窓硝子及び抽斗の取り手等に殘された指紋を檢査し、一方土木課全員の階級をとり犯人の檢擧に努めてゐるが、周圍の事情より押して廳内の事情に明るい者の仕業と見られ、土木課傭人給仕數名を旅順署に呼び出して參考訊問を行つてゐる

臨時競馬

第三日目成績

星ケ浦臨時競馬第三日目午前中は月曜日のため觀衆も比較的少なく三レース共番狂せなく平凡であつた、午前中の成績左の如し

▲第一競馬(各抽)二千米「源」獨走にて配當なしタイム二分四十三秒四

▲第二競馬(春抽)千八百米第一着勝(福島騎手)二分三十七秒三第二着藤森(一馬身)第三着昇光(五馬身)配當六圓七十錢

▲第三競馬(各抽)千八百米第一着昇龍(福島騎手)二分二十六秒六、第二着羽衣(九馬身)第三着桂(二馬身)配當六圓九十錢

眞に心を打つ快著

今度講談社長野間淸治氏が著した奮鬪二十年の體驗「體驗を語る」は眞に心を打つ得難い名著と天下大賞讃！素晴しい賣行である。

星製藥爭議漸く解決す

【東京二十三日發電】星製藥爭議は去る二十日以來警視廳調停課に於て勞資双方の代表者を招致し折衝中であつたが、二十二日午後十時に至り左記七ヶ條の覺書を交換し茲に去る卅日以來數回流血の慘事を見た爭議も解決するに至つた

覺書

一、會社は今回の解雇者に對し退職手當及び見舞金として總額三萬一千圓を支給す

一、將來從業員採用の場合は今回の解雇者に優先權を與ふ

その他五項目である

自動車電車と衝突 七名死傷す

【鎌倉廿三日發電】二十二日夜九時四十分ごろ大船發横須賀行電車が小袋谷踏切に差掛つた際、鎌倉方面から横濱に向つて疾走中の東京市京橋區入舟町廿四、細野重松方運轉手宗宮元治(二七)の自動車と衝突し、乘客の臺灣銀行東京支店の宮木節三(三七)及び新橋驛前カフエー孔雀の女給太田美枝子(二三)の兩名は即死しオリエンタル會社員川邊宮治(三八)臺灣銀行員加藤太郎(三四)藤田眞二(二七)大原雄三(二〇)運轉手宗宮の五名は重傷を負ふた

新興の港・甘井子

ボタン一つで動く港・完成の話

手荷役より機械力が遙か經濟 世界第一と太鼓判

……【B】……

「何が彼女をそうさせたか?」左樣、春秋の筆法をもつてすれば、「何が甘井子ハトバの必要を認めさせたか?」話のいとぐちをこのポイントに置こう「大連管内海猫屯會甘井子」これは裝ひ新たに生れ出たモダーンミナトの堅苦い肩書だ、遡つて十年前、埠頭關係の專門家連の話材の中心になつたのが「大連港は現在のまゝで果して好いものだらうか、補助港の必要を認めないか、來るべき日破綻の憂目を見やしないか」ペーチカの前で語りあつた話材に花が咲いて當時「大正廿年を目指して」といふ新題の懸賞論文の樣な計畫がバタ〳〵と樹てられたのである

◇ ◇

それで皆の目が雨の如く集中したのが前途のむつかしい肩書のカンチンズ(甘井子)だつたのだ、そして大連港のみについて手取り早く數字の上で見ると石炭の輸出入合計大正二年五十七萬八千噸、それが昭和三年になつて二百九十七萬七千噸といふ莫大な數字にパチパチと算盤の桁があがつた、こゝに大連港における過去の實績から見て將來における岸壁延長一尺當り一ケ年標準荷役力を、假りに石炭七百五十噸・一般貨物四百噸とすると結局一ケ年五百尺の岸壁を新規に增築しなくてはならない勘定となり、石炭のみから考へても今後岸壁をしんこ細工のやうに百尺から二百尺位延ばして行かねばならないといふ甚だ悲しむべき、またゾツとする樣な結果がマザ〳〵と目の前に現はれたのだ

◇ ◇

「だからわし等の豫言が適中したではないか」と當時、眼を甘井子につけた專門家達は人しれず小鼻をうごめかしてゐるといふが、しからば何故甘井子の街をボタン一つで動く港にしたか?といふ事になるが、これに對して頗る明快なアンサーが投返される「船積は手荷役より機械力の方が遙かに經濟的だ」ナーンだといつてしまへばそれまでだが、これを數字で現はすとナール程といふ事になる、即ち現在大連埠頭における手荷役は石炭一噸當り船積實費、即ち苦力費、貯炭場扱ひ貨車運轉費、岸壁線路、車輛等の金利償却並に保存費を見込み〇、七五圓、これを甘井子で機械力によつて取扱ふも同じ條件でも約〇、四〇圓で濟むのだ、それだから我々のモダーンミナト「甘井子」は實化と機械化に天晴れ「恐らく世界にもこんな設備の石炭積出港は二つとありますまい」と專門家達が太鼓の樣な判をポン〳〵とうつて反り身になるといふ大變な事になつたのである【寫眞は埠頭全景と素晴しい引込線】

九條良致男 醉拂ひ暴行

結局示談解決

【東京二十三日發電】二十二日午後九時ごろ神奈川發高輪行京濱電車を運轉手荒井箕助(二九)が運轉中立會川停留所から三人の婦人を連れた二名の紳士が乘込み、内一名の泥醉した紳士は運轉手の後から運轉を妨害し口論を吹き掛け、電車が高輪に着くと運轉手の左耳と右額に全治十日間の重傷を負はせたので高輪署員が取調べると件の紳士は麴町富士見町正金銀行東京支店員九條良致男(四七)と判明し酒の上の暴行とて懲秘裡に取調べ示談となつた

79——44

歐洲遠征途上の學生軍快勝

きのふの對朝鮮陸上競技 千・三百・五百に日本新記錄

【京城二十二日發電】朝鮮體育協會主催日本學生陸上競技歐洲遠征、組對朝鮮陸上競技大會は二十二日午後一時より京城運動場にて入場式を行ひ、同一時半から砲丸投により競技の火蓋を切つたが絶好のスポーツ日和にコンデイシヨンよく左の如く好記錄を作り四時半終了、優勝盃は織田主將に授與され盛會裡に閉會した

△砲丸投 一等有馬辰雄(朝)一二米六二(朝鮮新記錄)二等吉澤(日)三等塚本(日)四等山本(朝)

△走高跳 一等木村一夫(日)一米八八、二等織田(日)三等三浦、四等上原(朝)

△百米 一着吉岡隆德(日)一〇秒七(日本對記錄)二着大島(日)三着俵、(朝)四着大澤(朝)

△三百米 一着西貞一(日)三五秒八(日本新記錄)二着中島(日)三着青木(朝)四着松田(朝)

△槍投 一等住吉耕作(日)六二米七二、二等伊藤(日)三等下島(朝)五六米六三(朝鮮新記錄)四等芦(朝)

△千米 一着矢柴春雄(日)二分三九秒二(日本新記錄)二着深津(朝)三着角谷(日)四着金(朝)

△ハンマー投 一等塚本(日)四三米七〇、二等住吉(日)三等近藤(朝)三三米一八(朝鮮新記錄)

△棒高跳 一等西田修平(日)四米二、二等山本(朝)三等望月(日)四等八尋(朝)

△百十米ハイハードル 一着藤田辰三(日)一五秒五(參考記錄)二着岩永(日)三着金(朝)

△走幅跳 一等織田幹雄、大島謙吉(共に七米)三等松田(朝)四等鶴(朝)

△五百米 一着矢柴春雄(日)一分八秒八(日本新記錄)二着原口(朝)三着田中(朝)四着黄(朝)

△圓盤投 一等柳約翰(朝)三六米一三五、二等吉澤(日)三等住吉(日)四等有馬(朝)

△スエーデンリレー 一着日本學生聯盟(大島百米、吉岡二百米、中島三百米、西田百米)一分五九秒八、二着朝鮮

△得點 日本學生聯盟七九點、朝鮮四四點

艶色生膽祕譚 (151)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

辻斬(四)

とつぷり暮れた宵暗に、五三郎はとけこむかの如く、お仙の寮を立出た。

「あれ、おかしな野郎が出て來たぞ、尾行してやるかな、が、さうすると此處が留守になつちまふ、だから云はねえこつちやアねえんだ。せめて三次をかしとくんなさいと云つたのに……第一親分があゝおちついてるつてのが間違つてゐらア」

權三しばしためらつたが、

「えゝ、まゝよ、一寸の間尾行してやれ」

さう決心すると、矢庭に五三郎の跡をつけはじめた。

一杯機嫌らしく、くわえ楊枝に鼻唄まじり、まつくらな坂をおりてゆく。

ゆくてには吉原の灯が招きよせてゆく。

遠く五三郎を尾行して來た權三これを見るやハツとした。

「出たツ!」

聲をかけるわけにもゆかない。

立ちすくんでゐると、こちらは左近、五三郎のあと追ひかけて、

「待て!」

「え?」

ふりかへつた處を、

「えいツ!」

いきなり肩がけに斬る。

「わツ!」

よろよろとよろめく途端に左近はその顏を見た。

「おゝ、五三郎ではないか?」

「うゝむ!」

「これ、五三郎、五三郎」

「あツ!左、左近様!」

「やれ、不憫なことを――しつかりしろ」

權三はいよいよあつけにとられてしまつた。

根岸の寮、それもお仙のかくれ家と睨んだ――から尾行して來た怪しい男、そいつが辻斬の手にかゝつた。

しかもその武士をよびかけて、

「左近様――」

たしかにさうだつた。

「さア、判らなくなつて來たぞ」

鼻を擦らして見守つてゐる。

それとも知らず左近は五三郎を抱きおこした。

「五三郎、そちには訊ねたいことが山々あつたのぢや、しつかりしろ!」

「左近様、あつしも申上げたいことがある。妙香様はな、お孃様はな」

「おゝ!」

「右近様にお身を任せなされましたぞ」

「えゝ、その様なことはわきまへ居るが、そなたはいまも奉公いたしをるのか?して妙香どのの隱れ家は?」

五三郎は首をふつた。

「知りませぬ、存じませぬ、左近様、いまではお仙、あの野ざらしの寮に奉公いたしております――」

「さては――で、そのお仙めの寮とは?」

「瞰月でございます、もう右近様が」

「何と申す?」

「右近様がな、あなた様の名をかたつて左近様だと名告つて……」

「うーむ!」

左近は五三郎を抱へたまゝ、憤りにふるえてゐる。

るかの如くゆらめいてゐる。

折しもこの時刻、堤の下にうつそり立ちはだかつた左近、三藏あいてに鋭く言葉を交へてゐるのだつた。

「では三藏、どうあつても血卍の一黨から脱けやうと申すのだな」

「……」

三藏は默つてゐた。

「そなたの心持はよく判る、殊に今日までそなたが立働き誠に殊勝であつた。が、折入つてたのみたいはそれ、最後の大事ぢや、假令いまは獵身の山男でなくなつたとは申せ、また、生みの母親に一眼なりともめぐり逢ひたいてふとの心持は理解出來るが、それがしのたのみは此處數日の間に決行する大事が終るまでぢや、せめていましばしその決意を緩へしてはくれぬか」

「こもつともで――」

三藏は鼻をこすつた。

途端に堤の上をゆく跫聲。

「待て三藏、あやつの跫聲止めて見せる。」

左近はパツと地を蹴るや、堤へかけのぼつた。

懸賞募集の締切はあと二日
「この母……」の上映期と組合せ時代劇の題名

本紙連載中の「この母を見よ」の日活現代劇作品が、いつ大連に上映されるか?そして同映畫上映週間に日活時代劇は何が組合されるか?興味ある問題を提出した本社演藝部主催の懸賞募集はいよいよ來る二十五日の締切期日が迫ると共に上映期日近しと見て日活時代劇部人氣俳優の主演作品と組み合せて應募するものが殺到し興味と人氣は將に絶頂に近づきつゝありあと廿四、五日の二日間を殘すのみとなつたからこの機を逸せず奮つて應募されたい

高勇吉氏演奏 關鑑子女史も

廿一日夜本社主催の「音樂と舞踊の夕べ」に出演し好評を博した高勇吉氏および關鑑子女史は本日午後一時より彌生高等女學校において同校女學生のため特に演奏會を開いて多大の感銘を與へた

遠山滿一二の替

大連劇場に開演中の遠山滿一黨は初日以來盛況を呈してゐるが、今廿三日より二の替り狂言として「國定忠次」雪月花九場を幕なしで上演し大喜利狂言は長崎餘聞「金銀」一幕を上演すると

大連 JQAK

六月廿四日午後七時

▲ラヂオ體操 ▲俗謠(都節其他)都一蝶 ▲浪花節(乃木將軍)桃中軒雲右衞門 ▲筑前琵琶(北條時宗)法峰山和森旭勇 ▲支那劇(奇免報)連山倶樂部々員 ▲料理獻立 ▲天氣豫報

東京 JOAK

六月廿四日午後六時廿五分

▲講演(博物館)醫學博士近藤種一 ▲映畫物語(大岡政談)阪本雀遊 伴奏指揮宮野健 ▲宮本(秋風)富本豐前、同豐喜代、同豐園、三味線同豐路、上調子同比路

「三人の母」を上映して傳家の寶刀をひつこぬいた演藝館▲お客が來るのは當り前と許り廿日までの揚げ高をこの一週間に揚げて見せると意氣込む▲そのお祝ひには英進館主が絡揃ひを踊つて御覽に入れることだらう▲帝國館宣傳部の津田皓三君、この間の地震の罹災者となつたが▲

懸賞募集

問題　日活映畫『この母を見よ』の上映期日?『この母を見よ』と組合す時代劇の題名?

締切期日　六月廿五日限り

賞品　一等賞金側懷中時計(一名)二等賞金側腕時計(一名)三等賞クローム側腕時計(一名)等外大日活入場券(百名)

主催　滿洲日報社演藝部

每日一時間
英語は同伴す

正隆銀行
頭取
安田善四郎

社説

行政合理化と關東廳豫算

行政合理化、これ新らしい標語ではあるが昔から行政財政の整理などといつて代々の政府當局者によつて計畫され來つた緊縮節約の精神を表現した時代の要求に外ならぬのである。尤も單に整理緊縮といつても消極と積極とあり、また能動的なると受動的なるとによつて達成せられる効果もまた異るけれども畢するところ今次の行政合理化なるものは政府の財政をして一般經濟市場の情勢と歩調を合さしめんとする時代の要求といふことも出來やう。從來政府當局者の豫算施行なるものは極めて經濟界の現實に隔け離れたるの觀がないでもなかつたのである。政府の豫算は硬化し日日上下する物價指數の如きさへも之を動かすとが出來なかつたほどであつた。すなはち彈力性に乏しく市場の流動性に對して超然たるものが政府の豫算施行といつたやうな觀さへあつた而して年度末頃に及ぶや旅費討伐といふやうなことが一般官場の常識とさへなつて居つたほどであるかくの如きに對し行政の合理化が叫ばれるは蓋し當然の仕儀といはねばならぬ。殊に世界的不景氣襲來を受け經濟界は不景氣のドン底に陷り政府も收入減を喞ちつゝあるのときに當り進んで行政合理化の積極的行爲に出でんとするは全く已むを得ざるところといふべきであらう。

然るに從來の行政整理なるものは幾分にても節約せんとならば必ず人員の淘汰によつて目的を達したものである。併しながら今日は人員の淘汰整理によつて經費を節約し人件費の捻出によつて財政の辻褄を合さんとするが如きことは大の禁物である。さなきだに增加しつゝある失業問題を如何にするやといふことになる。こゝにおいて人件以外の物件において行政の合理化を圖らねばならぬといふことになつた。物價指數が最高時より二十ポイント以上も下落してゐるにも拘らず人件費は兎もかく物件費が依然として舊のまゝといふが如きことは不合理であるといはねばならぬ。この不合理を合理化せんとするのが行政合理化の運動に外ならぬのである。勿論ただに財政經費の問題のみに限つたことではない凡ての方面に亘り合理化であらねばならぬ。能率增進の問題または事務の簡捷による時間の節約問題の如き全般に亘つての合理化が實現せられねばならぬのである。この意味において關東廳國庫豫算の如きも政府の財政方針に則つて適當の緊縮節約を斷行せねばならぬことは已むを得ざるところであるが殊に一般の物價下落以上に銀價の崩落等、行政合理化を適用すべき各種の好材料を有するにおいておやである。

關東廳の國庫豫算歳出は年々相當の增額を示しつゝ今日に至つて居る。すなはち最近五年間における豫算額を示せば

年度	豫算額
十四年度	一三、八六七、九六八
十五年度	一四、九九七、五一五
二年度	一七、九一五、二〇三
三年度	二〇、九四二、六一〇
四年度	二四、〇九一、七一七

右のうち實行豫算施行その他の關係にて自然、整理節約せられたる額は相當の割台に上つてゐるであらうが兎にかく年々增加一方の路を辿つて來てゐる。勿論物價の騰貴に伴ふ豫算面の增加または自然增田等のため歳出總額に非常なる膨脹を來したものといふべきである。文化に伴ふ各種の施設等も看過することは出來ぬところであるけれども、かくの如く遞次に豫算額の增加を示し來つたことは主として財界の要求、物價騰貴等に原因するもの多大なりといはねばならぬ。從つて昨今、財界の不況より物價の著しく崩落したる結果、而してまた銀價の低落等と相加はり當然に經費の減少を豫定することが出來るのである。この時に方り行政合理化の叫ばれ、わが關東廳の國庫豫算二千二百九萬餘圓中より約一百萬圓ぐらゐ節約することは物價指數の下落に徵するも決して不可能のことではないと思はれる。豫定事業の繰延べ等を行はずとも物價安、銀安等の實際經濟界の傾向を合理的に利用せば五分や六分の節約捻出は決して不可能ではあるまいと思はれる。

滿鐵の豫算概算 八月中に取纏める
經費の緊縮節約を圖ると共に 手固い發展策を講究

【東京特電二十三日發】滿鐵の竹中經理部次長は前期の株主總會も終つたので廿五日東京發歸任の途に就くが、歸社のうへは直ちに滿鐵明年度の豫算編成に就き打合はせを行ひ、各部課において調査中の要求經費及び營業收入見込についてそれ〲意見及び資料を徵し一應沿線各地の現場の模樣を視察の後、八月ごろまでに各部課の概算を取纏めてその査定を行ひ、九月頃重役會議にこれを附議する手順を取る筈であるが、周圍の狀勢は財界未曾有の不況、銀の暴落その他の影響が相當大きいので減收は當然免れず、從つて各方面において出來るだけ經費の節約を計ると共に、各種の減收に對する收入增加の方法を講ずる方針の下に豫算の編成をなすことになつてゐるから、明年度豫算は大體非常な緊縮豫算ではあるが、その中にも多分に積極味を加味されすこぶる手固い發展策を講ぜられることになるであらうと

下半期の財界も期待するは不可能
財界有力者の觀測

【東京廿三日發電】下半期の財界及び金融界は如何に推移するか財界有力者の觀測を綜合するに外においては世界的不況が俄にその方向を轉換すべき强力なる經濟的事情を求め難いと共に國内的にもなは大勢は整理期の延長として積極的活動を全般的に期待するは不可能であるから金融界としても上半期における同樣極めて消極的推移を辿り銀行業者は所謂事勿れ主義で終始する事になるであらうといつてゐる

政策轉換は現内閣の自殺
松田拓相の强硬意見

【東京特電二十三日發】政府は明年度豫算編成方針につき閣議の打合せを見るに至らないがこれはロンドン條約諮詢問題とこれに伴ふ剩餘財源額に的確な見込みを得ないことに原因してゐるも一面、國家の重大問題たる財界不況對策、失業對策に關し政府としての態度ならびに如何に豫算面に現はすかが目下考慮中なるためである即ち財界不況對策として既に閣内にも積極主義轉換を說く閣僚があり濱口首相にも進言し與黨内にもこの說を支持するもの相當多く彼の郵貯利下げにつき遞信首腦部が井上藏相の意嚮に反し「政策轉換のため以外には郵貯利下げに應ぜず」と聲明したのもこの間の消息を物語るものであり、また貴族院方面にても同樣、政府の非募債主義固執を難じてゐる、然るに一方松田拓相らは「現内閣が財界不況對策として從來の主義を變改し

積極主義 を採るは現内閣成立以來營々として築き上げた財界安定の根本策を破壞するもので公債の增發は輸入超過を招來し金の流出を見るに至る今日の財界不況は財界安定の過渡期で今こそ國民の忍苦が必要である今日、政策を轉換せんとするは現内閣の自殺で速かに内閣を明け渡した方がよい」と强硬な反對意見を有し濱口首相も「目下政策を轉換しやうとは考へぬ」旨を述べてゐる、かく政府は明年度豫算編成を前に閣内に兩論を生じてゐるが事實問題としては政府は最近地方債の非募債方針を緩和しつゝあるに見ても

政策轉換 に多少の考慮を重ねてゐると、かくの如く濱口首相らは對應策に政策轉換の說を以て迎へらるゝを避けてゐるだけであるから明年度豫算にても失業、不況對策につき緊縮策を幾分緩和するものと觀られてゐる

賀陽宮御西下

【東京廿三日發電】賀陽宮恒憲王殿下には軍務の旁將御任地關係團體御視察の爲め廿三日午前十時東京驛發名古屋に成らせられた

植民地司法權の獨立と二大難關
東京にて　安岡檢察官長談

過般松田拓相主催の植民地司法官招待會の席上、現行司法制度の改革につき種々忌憚のない意見の交換をなしたのは事實である、而して其際松田拓相が植民地

司法權の 獨立に關し現行制度の改正、判檢事の身分保障其他につき我々の要望して居る意見に贊意を表したのも亦事實である然しその席上交換した各種の意見なるものは素より官吏としての責任ある立場より公式に述べたものではなく、單に各個人の意見を自由に述べ合つたに過ぎない、從つて當夜拓相の述べられた意見の如きも勿論拓務省當局としての責任ある言明ではなくその大部分は松田源治氏個人の考へを率直に述べられたまでゝある、故にそれが直に一つの言質となつて贊成された通りのことがそのまゝ實現するものとは我々も素より思つて居ない只少くともさういふ御意見である以上今後當局者の好意ある態度に依つてこの問題の解決が當然有利に導かれるであらうことは我々としても想察するに難くない、司法省が職く

檢察事務 の統一について所謂植民地司法部（裁判所及び檢事局）なるものを悉く同省の管轄下に置かんとする希望を有して居ることは言ふまでもない、現に裁判所構成法を改正して植民地（樺太のみは既に司法省で統轄して居る）にも内地と同樣の制度を施行すべくその實現に努力して居る、それに關する改革の内容については各種の問題があり尙調査攻究中の事項であるから未だこれを公言するに憚るが勘くも植民地司法官の身分保障等に觸れて居ることは否定出來ない、また植民地の裁判方法を二審制度にして最終審は内地において行ふことにするが、若くは現在の通りの三審制度を存續するか等も改革上の問題にはなるであらう、更に各植民地によりて

特殊事情 あり例へば朝鮮には朝鮮人法官といふ特殊のものを設けられて居るなどの事實もあるので植民地によりて特例を設ける等の必要は勿論生ずるであらう而して目下の所植民地司法事務全部の司法省移管には二つの困難な問題がある、即ちその一は植民地統治上の關係、その二は經費の關係がそれである、就中一、は現在植民地の總督若しくは長官の指揮監督下にある司法事務を司法省の指揮監督下に移す結果として實際統治上必要なる統一聯絡を缺く虞れがありはしないかとの懸念があることである、同じ司法部の問題でも裁判事項は言ふまでもなく天皇陛下の御名において行はれるものであるから、素より誰としてこれを犯すべからず、如何なる植民地長官と雖もこれに干渉することは絕對に出來ないが一方檢察事項は統治上植民地長官においてこれに指揮命令を與へ得ることになつて居る、從つてその權能が他に移管されることになればその植民地の統治上種々の困難不都合を生ずるとの意見を有するのも無理はない、故にその點については實際問題に關し充分調査講究する必要があらう

二、は豫算の關係であるがこれは緊縮時代の今日なれば司法省移管に伴ふ人員の增加、その他統轄上必要なる諸經費の增加が困難だといふにある然しこれは司法權獨立といふ重大問題からいへば今直ぐ計上出來ないにしても何れは解決さるべき問題で當局の

決心さへ つけば何でもないことであらう、尙植民地判檢事の身分保障については實をいふと我々は大正十二年以來その實現に努力して居る、現在植民地において身分を保障されて居るのは朝鮮及び臺灣の判事ばかりで右兩地の檢事並に關東州の判檢事は未だに身分を保障されては居ない、勿論身分を保障されて居ないといつても實際問題としては植民地長官が何等の理由もないのに判檢事を罷免するなどといふはあり得ないことで實例としては今日までその事實は殆どないといつてもよいが若し内地同樣に身分が保障されて居ると我々は職務上正しと信ずる所を今よりも一層强く敢然として遂行する事が出來る、この所謂判檢事の身分保障とは「禁錮刑以上若くは懲戒處分に附せられたもので無い限り免官される事は絕對にない」といふ保障が法律によつて定められることであつて内地の裁判所構成法では無論その規定がある故にこれは前に述べた司法制度改革の一部であつて植民地にもこれが施行されれば自ら身分の保障も出來る譯であるが我々はその根本的

改革を待 つまでもなく判檢事の身分保障のみでも今年中に是非共實現したいものと折角努力して居る次第である、實際問題として見るも人事行政上既に内地において身分を保障されて居る有資格者が植民地に行けばその身分の保障が出來なくなるといふ不都合をさへ生じて居るからこれは一時も早く實現したいものである。（東京特信）

海關乘取問題 聲明書起草

【天津特電二十三日發】天津海關問題に對して南京政府は命令を發して該接收を否認すると共に英國公使にシンプソン氏の處分を要求することに決定した、總稅務司メーヅ氏は、記者團に對して、本問題は明かに政治問題であるからこれに對する意見を發表することは出來ないと語り又宋子文氏に對しては財政部で處置されたいと答へた、王正廷氏は目下關係列國への聲明書を起草中である

銀價暴落に因る財界打擊救濟策
全省商工聯合會開催

【奉天特電二十三日發】遼寧商工總會々長金哲忱氏が發起人となつて銀價大暴落に依る經濟界の恐慌の救濟を講ずるため七月一日から全省商工會聯合會を開催すべく既に各縣商務會その他に案內狀を發した

政治的時局解決の如何により去就を決す
張學良氏の副司令任命に關し わが外務省の觀測

【東京廿三日發電】外務當局は支那時局に關し左の如き觀測をなしてゐる

南京政府から陸海空軍副總司令に任命された張學良氏は何時迄も南京政府の要求を拒絕する譯に行かぬ狀態に陷つてゐるので今回は副總司令に任命を機會に先づ閻、馮兩氏に相當强い意見の和平勸告を爲し蔣、馮、閻何れも失脚せしめずに時局を和平に導くべく政治的解決を圖り其の結果如何に依り副總司令の去就を決するであらう

武漢に特別戒嚴令
共產黨の暴動計畫暴露

【漢口廿三日發電】武漢當局は昨夜九時突如漢口、漢陽、武昌一帶に特別戒嚴令を布き一切の交通を遮斷したが右は昨夕漢口春風二馬路にて共產黨秘密結社發見され二名の共產黨員が逮捕されその自白に依つて共產黨の大陰謀が暴露した爲めである、即ち彼等は武漢防備手薄の隙に乘じ反蔣派の煽動を受け二十二、二十三、二十四の三日間を期し武漢三市に大暴動を起さんとしたもので、先づ漢口で日本公園內の支那派遣隊の營舍と花景街及び停車場附近の友益街の三ケ所に放火して烽火となし武昌と漢陽でもそれ〲烽火を合圖に一大暴動を起さんとしたものである右は未然に發覺して事なきを得たが第二第三に彼等が如何なる手段に出づるやも知れぬので當局の警戒嚴重を極め人心は極度に動搖してゐる

海軍省の節約額
結局五百萬圓程度か

【東京二十三日發電】本年度實行豫算節約額につき海軍省では當初三百五十萬圓を計上したがこれでは大藏省の審査額三千萬圓と開き甚だしい爲め更に節約方法を講ずるべく二十三日經理局より各局に更に考慮を促した併し海相始め海軍としては艦艇建造費には殆ど手を着けない意向なので此の節約も零細な各項目をあさり若干の節約額を捻出し今秋中に大藏省と前後の交涉を爲すが恐らく節約金額は五百萬圓を越えぬ模樣である

精査委員會

【東京廿三日發電】一千九百二十七年國際聯盟總會にて採決され千九百二十九年度より實施の筈であつた處、批准參加國不足のため實現を見るに至らなかつた

一、輸出入制限並に撤廢に關する條約案議定書

に關し聯盟より批准の要請あり政府より審議を希望してゐたので樞府では二十三日午後一時半から事務局に第一回精査委員會を開催異議なく之を可決し午後三時十五分散會した

樞府諮詢時期 三相に一任せん

【東京廿三日發電】二十四日の定例閣議においてロンドン條約の樞府御諮詢に關する對策につき各閣僚間に意見の交換を行ふ筈であるが樞府關係は頗るデリケートなものであるから結局濱口首相、幣原外相、財部海相等關係閣僚にその諮詢時期決定を一任する事となる模樣である

轉業資金の給與不要
政務官會議にて申合せ

【東京二十三日發電】煙草元賣捌業者制度を明年七月一日から廢止するに當り元賣捌業者に對し政府より相當の轉業資金を給與すべきことを發表したが、二十三日の政務官會議は轉業資金給與の必要なしとの申合せを滿場一致可決した、本問題に對する大藏省の態度如何は煙草元賣捌き制度公開問題の喧しい折柄注目されてゐる

保健調査方針
特別委員會設置

【東京廿三日發電】內務省は國民思想の根本的改善策を樹立し又都會よりも不健康といはれる農村衞生の改善を圖る爲め保健衞生調査會內に民族衞生及び農村衞生に關する二特別委員會を設置したが右委員會は廿四日民族衞生部會、廿五日農村衞生部會の第一回會合をそれ〲丸の內中央會議所に開催審議方針並びに調査項目等を協議する、民族衞生部會では差當り產兒調節及び不良素質、惡質遺傳者の繁殖防止等を問題とすべく農村衞生部會では農村民營養改善、住宅改良、醫療機關普及等が問題となるものと見られ內務省では右調査會の答申に基き着々其の實現を圖る方針である

軍政調査總會

【東京二十三日發電】陸軍では二十三日午後一時から阿部陸相代理親任後最初の軍政調査總會を開き先づ阿部陸相代理より軍政調査會長を杉山次官心得に讓る旨の挨拶あり次で今回の實行豫算變更に伴ふ軍制改革の研究の變革に關し其の善後處置並に今後の議事進行につき討議を重ね午後三時散會した

政務官會議の申合せ事項

【東京二十三日發電】二十三日の政務官會議は午後一時半首相官邸に開會

一、官吏の待遇上官學、私學の差別撤廢に努力すること

二、高文任用資格を有せざるものと雖も優秀なるものは昇進の道を開くこと

三、技術者優遇の道を講ずること

の三點の實現を申合せた

南米移民救濟
國庫補助金支出

【東京二十三日發電】南米に於けるコーヒー大暴落に伴ふ我が移民の救濟問題に關し拓務省は本日協議の結果內地關係の產業組合を設立せしめ來年度豫算に國庫補助金三萬五千圓を計上する方針を定めた

駐日芬蘭領事歸國

駐日フインランド領事W、A、ウオール氏は賜暇休暇にて本國に歸る事になつたがその途すがら廿三日入港はるぴん丸で來連した

東京控訴院大英斷
共產黨公判に

【東京二十三日發電】水戶共產黨控訴第一回公判は二十三日午前開廷の豫定の處首領山城義宗（二〇）は東京控訴院管內の各地方の同志と合同審理を要求して駄々をこね漸く午後開廷すると布施、上村、細迫各辯護士より斷乎として併合審理を要求して出廷せぬので午後二時から和仁控訴院長以下首腦部會議の結果東京控訴院管內の共產黨事件（四、十六）は全部刑事第一部日下部裁判長係りで同一部にて統一審理を爲すに決定した、これは過去數年合同共產黨被告が要望した併合審理の大半の目的を達したもので訴訟上被告に極めて有利なものであるだけに東京控訴院の大英斷である

全勝した消費軍
ゆふべ京城から歸る

京城に遠征して四戰四勝の好記錄を殘した消費組合野球チーム北川主將以下十三名は二十三日二十時三十分着列車で消費組合員の多數出迎へを受け花々しく歸連したが北川二神兩氏は語る

殖銀の一回戰で問題が起つたことは甚だ遺憾でした、眞相は京城の新聞紙上で發表せられたのと些か違つて居るのです、六回に於て對〇で殖銀リードせるとき時任が遊擊惡投に出で二瀨南條が投ゴロで死し吉野が三直球をはなつたところが三壘手これをショウトバンドで受け……これは球審もショウトバンドと認めて居りますのに壘審はライナーを受けたと意見の相違がありこれが問題の中心となつたので……二壘の時任を併殺せんとして投球しこれを殺したつもりで選手はチエンヂしようとしたのでしたが私達は球審のコールをそのまゝ時任も吉野も本壘を蹈いて生還したのですが殖銀の方から文句が出ましたので色々協議の末當方では時任を二壘にかへし、球審は時任の生還を認めて居るのでしたが……吉野を一壘にかへすと云ふところまで讓步したのでしたが殖銀の方がどうしても讓りませんのでとう〲あんな結果になつてしまひました

切符代賣拒絕
波蘭ビューローに

【ハルビン廿三日發電】ポーランドのオリビス旅客ビユローから東鐵に對し歐亞連絡直通切符代賣方を照會して來たことは既報の如くであるが、東鐵は右希望につき左の如く回答した

本問題は本年四、五の二ケ月オデッサにおいて開催された第五回會議にて討議し會議の決定に從つて東鐵はポーランド國鐵道局からの交涉に應じ責任をもつて取扱ふべきものである

この意味によると波蘭の照會は東鐵として受諾せぬことに決定したものである

吉海沿線匪賊警戒

【吉林廿三日發電】駐吉海防備司令官公署にては現下吉海鐵道沿線地方における匪賊跳梁狀況に鑑み鐵道保護を遺憾なからしむる爲め盤石縣駐劄步兵第八旅第三十三團の第三、九兩連を雙河鎭以南各驛に分駐專ら鐵道の保護に當らしむることゝなつた

峯畑氏から滿蒙事情を說明

【東京二十三日發電】滿鐵囑託吉林駐在峰畑氏は吉林省教育家一行を案內して上京滿鐵支社で大藏新太郎、松岡洋右氏等四十餘名參集本日午後三時半より滿蒙經濟事情につき峰畑氏より詳細說明した

東取配當減

【東京二十三日發電】東株取引所は二十三日總會を開き配當年六分三厘二毛（一厘六毛減）案を可決した

日魯漁業無配當

【東京二十三日發電】日魯漁業會社は二十三日總會を開き今期配當（無配當）案を可決した

菱刈軍司令官 神戶出發
太田長官同船

【神戶二十三日發電】新任關東軍司令官菱刈隆大將は家族同伴二十三日正午神戶出發商船ウラル丸にて赴任の途に就いた尙太田關東長官も同船で歸任した

辭令【東京廿三日發電】

特命全權大使　芳澤謙吉
平和條約實施委員長被仰付
同上　安達峰郎
平和條約實施委員長被免

人事

▲千秋寬氏（元鞍山製鐵所長）滿鐵退社挨拶のため來連中であつたが二十三日夜行にて赴鞍二十八九日頃家族を取纏め來連居住の豫定だと

有望なる水源を 關東州內で續々發見
農工業に利用の日が近づいた

飮料水源の發見以來關東州內では清水關東廳技師に依つて金州管內を中心にして旅大および普蘭店、貔子窩と金州管內に亘つて續々と有望なる水源が發見され、最近まで水に惱んだ本州は茲許一躍豐富なる水に惠まれた土地となるに至り、早晚農工業の利用に使用さるゝ日が近づいて來た、而して最近發見されたる金州老虎山會三十里堡より西方一里、大朱家屯の水源も目下一日約八千噸（四萬八千石）の湧水量あり、工事完成後は優に一萬五千噸約九萬石の水を得ることが出來るといふ大水源であるがこの外現在まで發見されてゐる水源は旅順管內三澗堡、水師營、双島灣大連管內南關屯、周水子泉水苹子其他、普蘭店管內三十里堡、貔子窩水源地、金州管內で龍眼新市街、柳樹屯、愛川村、王官寨等十指に餘つてゐるが、清水技師の談に依れば旅大の水源は主に岩盤の罅隙から出る水なるも、金州、普蘭店附近の水源は金州を起點に大沙河にかけたる地下に一大斷層泉が橫はつてゐるのでこの斷層泉に掘當つれば何時でも豐富なる水が湧出するであらうと

安眠椅子

大西洋橫斷飛行一番乘りの勇名を擧げてから三萬通の求婚狀を受け取つたリンドバーク大佐▲アメリカ外交界に時めくメキシコ駐在モロー大使の愛娘アン孃を娶つてから既に一年▲アン夫人は大使の鄕里なるエングルウツドの實家に三ケ月以前から引き籠つてゐたが▲リ大佐の母エヴアンゼウリン夫人の誕生日に當る今二十二日玉の樣な男子を分娩した▲母子ともに健全である【エングルウツド廿二日發電】

本日廳報及廳報附錄を添ふ

特產

定期後場（鈔建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	七六〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百七十六車			

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一萬四千枚		

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	―	―	―	―
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一千箱			

▲高粱（續落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五十七車			

▲包米（出來不申）

現物後場（鈔建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七八一〇	七八二〇
大豆（裸物）	―	―
出來高	三十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二六〇〇	二六九〇
出來高	七千枚	
豆油	二二四〇	二二四〇
出來高	五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（近期 百〇二十八萬圓 遠期 百六十六萬圓）

現物後場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 一萬圓 銀對洋 九千圓）

神戶商品（廿三日）

品名	値
大豆現物	五九〇
先物	四九〇
豆粕現物	一一五
先物	三一一五
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	一八八〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖新	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品、中、先	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	寄	引
豆新	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	五品	東新
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	不申	[illegible]
高値	不申	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

神戶期米

限月	後場寄	後場引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]

滿日地方版

奉天

心からの慰安に 老人何れも感謝 青年團主催の敬老會

第六回敬老會は奉天青年團の主催による青年團員は勿論在奉有志その他多大の援助により廿二日午前十時半からヤマトホテルの大廣間で開催された、來賓として小倉地方事務所長、守田民會長、木下在鄕軍人分會長、中澤東拓支店長、安藤中學堂長、十字病院長、久保田博士、山內神官、坪川公學堂長、星野彌生小學校長、西田病院長、尾崎、仲田兩地方委員等の知名士と各小學校兒童約二百名列席、七十歲以上の在奉高齡者百八十名は夫々家族に伴はれて暑さを厭はず列席し飯沼副團長は壇上に立ち敬老會の第一回の高齡者僅か八十三名であつたが本年は實に百八十四名の多數に上り滿洲が如何に安住、永住の地となつて來たかゞ知られる奉天青年團は故國を離れて滿洲の地にあり是等高齡者のため物質的には貧弱でも眞心こめてその健在を祝し幸福を祈るものであるとの挨拶を述べて開會の辭となし次いで一同君が代合唱、上田團長は再び敬老について意義ある演說をなし、續いて高齡者に夫々記念品を贈呈し、來賓側守田民會長の祝辭後竹本重雄氏は高齡者を代表して答辭を述べ簡單な宴に移つた一方普通學校の遊戲、獨唱、敷島小學校の唱歌舞踊、ハーモニカ、加茂小學校の唱歌舞踊、附屬小學校の唱歌遊戲、彌生小學校の兒童劇、舞踊、春日小學校の唱歌遊戲、春日幼稚園の南京言葉すみれ、舌切雀等の舞踊に高齡者は淚を流さんばかりに打ち喜び更につばめ會の常磐津、酒屋の小僧清元、よね家の長唄其他金龍亭等の餘興あり盛會を極め上田副團長の閉會の辭で午後二時頃解散した

全滿リレー・カーニバルは廿二日午前十時から撫順永安臺グラウンドで開催・空前の盛況裡に全體優勝の榮冠は大連チームの手に歸した（寫眞は山中本社支局長より四百米リレー第一着の大連チーム代表者に滿日盃授與）

代用社宅の家賃 一割五六分値下 四月に遡つて實施

奉天における滿鐵代用社宅二百二十戶の家賃値下げは今期卽ち四月一日に遡ばつて實施される事になつたが値下げによる料金は

▲最上等（一戶當への平家閑境よし）坪當り一圓八十錢

▲中等（階上階下別個の長屋）坪當り一圓六十錢

▲下等（長屋店舖向き階上階下使用）坪當り一圓四十錢

而して右の中滿業公司のもの百廿戶は二割、滿洲土地、奉天土地、企業會社その他個人關係合計百戶は一割二分平均一割五六分の値下げである

古仁所氏別宴 支那側要人の

退任した前滿鐵奉天公所長古仁所豐氏は支那側官民の異常なる信望を得てゐたゞけ連日連夜離惜の宴に忙殺されてゐるが二日夜は東北交通委員長高紀毅氏が官邸で古仁所氏を主賓に各委員及び各鐵路局長を陪賓として盛大なる送別宴を催し、二十一日晝は陶尙銘氏が兄弟飯店で、二十二日晝は瀋海鐵路局長張志良氏、夕刻は國民政府鐵道部派遣員曾廣業氏、夜は我が特務機關が夫々古仁所氏の爲め壯行の別宴を張つた

山口縣視察團

山口縣小學校長滿鮮學事視察團一行七名は廿二日來奉同日撫順往復瀋陽館に少憩の上十九時四十五分發列車で長春に向つた一行の氏名左の如し

山口市白石小學校長 岩崎卓一
大島郡地藏小學校長 島津正亮
玖珂郡川下小學校長 玉田隆義
熊毛郡小周防小學校長 石崎吾一
豐浦郡楢崎小學校長 佐方正紀
美禰郡於福小學校長 小方圭一
大津郡神田小學校長 中谷次郎

就職難から自棄を起す 犯人を裝ひ暴行

世の不況が生んだ一悲話……廿二日午後八時頃奉天驛前から瀋陽通りにかけてホロ醉ひ機嫌に歩いてゐる一邦人あり棒を持つて大道を濶歩するまではよかつたが突當り次第見つけ次第子供と云はず大人と云はず打ち倒し延いては自動車の硝子窓も打壞し亂暴を働らく始末に手も足も出されず遂に警官に取押へられ嚴重なる取調に對し狂人を裝ふてシドロモドロの返事をなしてゐたが結局狂人ではない事が判明した聞く處によれば彼は住所不定無職吉松某と稱し靑雲の志を立てゝ來滿したが全く期待した事が裏切られ必死となつて各地に職を探しても見つからず遂に自暴自棄となり各所を放浪し支那酒を飮んでは右の始末に及んでゐたものである當同夜は夜店で人出多く一時は大騷ぎであつた

八人殺し主犯 逮捕さる

奉天全市を戰慄せしめた商埠地李鎭舟方の一家八人殺しの主犯鄧海泉は瀋警當局の死物狂ひの搜査網を遁れて巧に逃げ廻つてゐたが二[illegible]黃家屯の拐某方で遂に逮捕され二十一日遼陽より當地に護送され二十二日警務處に引致された、今日まで鄧海泉就縛說が一二回傳へられたが孰れも人違ひであつて今度こそは眞犯人であると警務處では意氣込んでゐる、これで既に逮捕せる共犯尤板三、皮岡臣と共に稀世の殺人魔が悉く就縛したので近く正式に地方法院の豫審に附せられる筈

◇當地住吉町五番地奉天生活改善會にては十五日より豆腐一個につき一錢の値下げを斷行し好評を博してゐる

◇滿鐵總裁秘書役に榮轉の武田胤雄氏は廿二日十三時四十分發急行にて夫人同伴赴任したが驛には敎事職員學生、ロータリー倶樂部員その他知名士多數の見送りがあつた

町の便り

勸業公司の花井專務は二十一日夜在奉新聞通信記者を金龍亭に招待し懇親宴を張つた
◇
奉天寺光明婦人會では二十七日太子河下りを行ふことゝなり準備中であるが同好のものは二十四日迄

人事

▲三宅關東軍參謀長 廿二日朝來奉
▲宮川一貫氏（衆議院議員） 廿二日安東より來奉
▲有光蘇家屯驛長 廿一日赴任
▲宮崎關東軍々醫部長 廿一日歸旅
▲橋本警部補 廿四日大石橋署へ赴任の筈
▲國延警部補 同日旅順へ赴任

吾等の町を語る

四平街

四平街の誇と缺陷 市街計畫に根本的缺陷（中）

四洮鐵路局滿鐵代表 宇佐美喬爾氏（寄）

四洮 鐵路局の存在は是亦四平街のもつ誇りの一つである。同鐵道は我國よりの借款による中國々有鐵路にして、大正六年起工、現營業總哩二六五哩、年收現大洋七百萬元、營業收益二百數十萬元、打通、洮昂、洮索、滿鐵の四線に接續し、所謂蒙古富源の開發のための一大動脈となり、內蒙深く興安嶺以遠一帶蒙古嵐吹きすさぶ未開の野に燦然たる文化の光を放つべく孜々營々不斷の努力を續けてゐる。實にこの意義ある四洮鐵路と滿鐵線との接續地たる四平街は文字通り滿蒙開發の玄關口をなしやがては歐亞連絡交通上の要衝ともなるべく、益々その誇りに光輝あらしむるであらう。◇

吾等 の街のもつ美點中の美點として誇りがに特筆大書すべき一事がある。それは當地方中日官民がよく融和し日華親善の有終の美をなしつゝあることである。數年前特產取引所に於ける紛解け合事件に起因せる日華特產商間の一時的反目も、今は既に昔日の語草として傳ふるのみにして些の蟠りなく、また一片の暗影なく、衷心より融合し共存共榮の美果を收めつゝあるは、獨り四平街のためのみならず、中日關係の現況に鑑み、民族發展のために特に慶賀すべきである――餘り誇るのみにては手前味噌の誹を免れ得ざるべきを以て敢て短所をも述べ、內省の資に供すると同時に廣く天下に敎を乞ふことにしよう。◇

特產 集散市場としての市街計畫に根本的缺陷がある。我等の街は東西に長き長方形百六十一萬餘坪の市街をなし、南北に縱貫する滿鐵本線によつて東に狹く二十八萬坪、西に廣く百三十三萬坪に分たれ、東方市街は最近糧棧地域に、西側は商業及び住宅の地域に充當せられ、東側が旣に充滿の盛況なるに反し、西方市街は僅々四分一面積を塞ぎたるのみにて大部分ガラ明きである。そは何がためか一言にして之を掩へば、西側が東方に比し土地利用率が經濟的に不利であるからだ。換言すれば特產を中心として發展しつゝある當地產業經濟が、特產及び是に關聯する輸入雜貨の集散上、ヨリ便益多き地點に重心を求むるは必然の結果であるからだ。◇

更に 詳言すれば、驛の積卸場所が東側にあるのみならず、特產物の驛車出廻り數量亦東方に多きが故に、東側に於ける特產積卸又は買付等に要する車費其の他の諸係費用が、西側市街において是をなすよりも更に低廉にして且つ輸入品の賣込亦農民の集散多き東側が西側に比し斷然有利なるがためである。見よ、東側附屬地市街に隣接して戶數三千、人口一萬二千を算する支那新市街が、突如僅々兩三年間に野を拓き沼を埋て新たに建設せられ、今や附屬地市街の隆盛を奪ひつゝあるは、東側が經濟的に有利なる所以を如實に示すものでなくして何であらう。◇

卽ち 東側に僅々二十八萬坪の小市街を計畫し、利用價値少き西側に惜むべく百三十三萬坪の廣大なる市街を設け、その利用發展に不自然なる無理算段をなし經濟原理に逆行しつゝあるは、正に吾等の街の根本的缺陷である。玆に於て全市街をより經濟的に發展せしむべき根本的對策如何が問題となる。それがためには、滿鐵本線を越して及ぶ限り西側を走らしめ、集貨の積卸その他諸係費並びに農民に對する輸入品の賣込上の便益等をして日支全市街に均等ならしむるの外ない。勿論、滿鐵が通過政策のみを採つて沿線開發を顧みざる限り、沿線市街の發展は望むべくもないが、然らざるものとせば吾等の街に於ける市街計畫と鐵道政策とが合致せざることゝなり、現在の如き經濟價値少き畸形市街を見るに至るは正に必然の結果であらねばならぬ。◇

現在 街の南北兩端に立つ小高き丘と丘とを稍東方に彎曲して結び走りつゝある滿鐵本線を、街の西方公園地附近に移すとせば約三百萬圓を要すと謂ふも、將來滿鐵、四洮、洮昂、齊克、洮索の五路連絡が成立して潮の如く貨物が押し寄せ來り、驛現在の施設にては不充分なりと言ふの日に至り、而も、日支關係の現況に鑑み現附屬地外に支那人所有の土地の買收困難なりとせば、限られたる一定面積の附屬地內において對策を講ぜざるべからざるべきを以て、この三百萬圓は必ずしも奇想天外な尻積り計畫なりと一笑に附し得ぬであらう。

哈爾賓

獨逸の緊張振り 現狀を視察して歸朝の途中 三氏のお土產話

廿日の歐亞直通連絡でドイツに於ける耳鼻咽喉を研[illegible]軍隊敎育、體育方面を視察した敎育總監部附少佐桑名卓男、人造絹糸製造を見學した日本窒素肥料技師北村忠義、山田豐の四氏は來哈し齋藤、桑名兩氏は[illegible]るために下車し一泊の上いづれも歸國したが其の人々の土產話―

聾啞敎育が發達 研究よりも臨床 齋藤一等軍醫の獨逸醫界觀察談

齋藤一等軍醫官は二ケ年半の留學を命ぜられ桑名少佐と各獨逸の主[illegible]し、伯林大學に八ケ月其他主と[illegible]して專門の耳鼻咽喉科學の臨床方面を研究して來た、斯學々界の一般趨勢は實驗的研究よりも臨床方面に學者の興味は傾いてゐる模樣である、治療方面においては物理學的療法、殊に諸種光線による療法が進步し其の設備は廣く普及してゐるには愕いた、特に聾啞敎育は進步し全國に七十有餘の設備完全なる聾啞學校があり、夙に口話法をもつて敎育し上級生は殆ど常人の如く會話に差閊えないまでになり優秀なものは工科大學を卒業したものもある、獨逸國防軍選出[illegible]檢査を數回見學したが

志願兵制 であるため選兵の敎育試驗は本邦に於けるものよりも左程嚴重なものでないやうだ、一般社會衛生學の設備はビスマーク時代に基礎づけられたものが完備されて行く、ソウエート聯邦からの留學生は政府の方針で容易に僅に二名をみた丈けであつた、ソウエートの醫學界は社會衛生方面は相當進步してゐるらしいが、外科に至つては藥品醫療器の缺乏で困つてゐる

人絹は アムモニヤと綿屑から 北村技師談

北村技師は語る 獨逸に一ケ年主として人造絹糸の製造工場を宮崎縣延岡に日本窒素肥料會社の姉妹會社として日本ベンベルック絹絲株式の名稱のもとに組織することになり其のため獨逸ベンベルック會社ケルン地方の工場等を視察して[illegible]

[illegible]ンモニヤに（リンター）綿屑をもつて造るので、從來のデスコース式とは違ひ、デスコース式は實はパルプから製造する最新式のものであるが、水に堪えない然し銅アンモーニヤは窒素肥料の副產物として出て來るもので[illegible]り且つ[illegible]有利であ[illegible]一日約三千キロ乃至一萬キロを製出するに至るであらう、天然絲よりも時に優美に見える人造絹絲がアンモニヤと綿屑から生れると聞いたら美人連は驚くだらうこれが三〇年型スピードだから仕方がない

復興にいそしむ 素晴らしい運動熱 伯林には柔術の道場もある 軍事體育を視察した桑名少佐談

桑名少佐は語る 獨逸の國民は經濟的の壓迫を受けてはゐるが祖國復興の血は胸中に燃えてゐる、彼等は加速度的恢復を切望し國民の自覺と文部省の敎育制度の改革により國民敎育は熾んで國家は國民の力により維持せねばならぬとのモツトーに體力と智德の練磨を忘れず努力してゐる、老人と幼兒を除きスポーツに加入せぬものなく全聯邦に五十二萬有餘の團體あり七百數十萬――殆ど全國民が會員となり、日曜には郊外にリユーサツクを携帶し天幕生活をして政府も「體壯競技徽章」を出してゐる每年一回定時に

五種競技（ランニング、砲丸槍投、幅、走高跳、水泳、長距離）の試驗を行ひこれに合格したものは徽章を賞として贈られ四ケ年間同一のレコードを有するものは銀製メタルを與へ、十ケ年以上又は四十歲以上になつても尙ほ依然として其のレコードをもつてゐるものには金製徽章が贈られるが、金製の徽章佩用者は常に如何なる場所に於ても國民的尊敬が拂はれる、柔術クラブも伯林には二、三ケ所あり、伯林體育大學には柔道を敎授し軍隊は全部日本同樣一種の兵科體育として尊重されるやうになり、最近英國から獨逸に柔道の對抗試合を申込み伯林、フランクフルト其他で二、三回試合をした、婦女子で柔道を學ぶものも多い、敎師は石黑五段がゐたが現在は獨逸人中に初段程度のものもある柔道の型は全部

日本式で あること勿論獨逸語に翻譯し書册として出版してゐた、スポーツ專門の日刊雜誌を始め各新聞紙は一乃至二頁の全面をスポーツの記事でうづめ體育に關する報道を非常に尊重してゐる、常に日本のスポーツ界の狀況が掲載されてゐる、ウイークリ新聞には寫眞さへ載せてゐる、又活動寫眞館でも日本の映畫が撮影されぬことはない、最近蒲田から三十餘程輸入して來たが「木樵の彌吉」は好評を博してゐた飛行機の商用使用もツエツペリンの世界一周の結果特に著しく發達し、現在コンスタンチノープル、スペイン、南米に向ふ定期航路が開設され東洋方面には上海航路さへ計畫され、歐洲大戰後の疲弊せる國力の恢復には支那市場への獨逸商品の販路開拓に努め實業團の視察派遣のみならず重要なる代表者を上海、南京に派遣留任せしめる方針を採つてゐる、ツ伯の

日本訪問 によつて日本の國情が一般國民に判然し日本人の位置に注意するやうになつて來た、軍隊は全部志願兵で十二年制を採用し將校の素質も極めて良い――要するにスポーツを尊重するやうになつたのはヴエルサイユ條約により軍隊の數を制限され青少年の訓練を一切することを許されなくなつた結果、イザと云ふ場合國力は國民の體力により決すとの覺悟から大に全般的に普及されたものであらう、日本人に對しては非常に好感を寄せてゐるが軍服を着用し軍隊附となつて留學することは大使館附武官以外一切許さない、これは英佛に氣兼ねした結果である、なほ英[illegible]佛との國交關係はザール地方の[illegible]を撤廢した爲めに非常に接近しヴエルサイユ條約の一部を訂正するに至るだらうと豫見される程好轉してゐる、伯林には六百名餘の邦人が居住してゐるが八九割まで刀圭界の人物が占めてゐる

日獨飛行の吉原君 二十日獨逸へ

日獨親善飛行を決行する空の勇士吉原淸治氏（二七）は廿日午前八時來哈、北滿ホテルに少憩の後、ハルピン飛行場の下檢分を成し午後三時半の歐亞連絡でドイツに向つた

日獨飛行は多分ハ[illegible]リン、モスクワ、オムスク、イルクーツク、ハルピン、東京の四日間豫定で二三八五キロ米突を飛破すると氏は元氣よく出發した、使用機は金屬製輕飛行機である、主催者は東京報知新聞社

ペーベル君講演 自轉車で

世界一週の途中にあるフランス青年ペーベル君はキタイスカヤの夜の街頭に自轉車を引づりながら自分の寫眞を賣り旅費を稼いでゐるがエスペラント語會長河田宜氏の斡旋で廿一日午後七時半から公會堂で「シベリー踏破の感想」と題し一夕の講演會を開催した

濱江雜俎

河什河附近で十七貨車を延燒した東鐵では直に其の原因を調査した處第九八一號中の或る貨車の車輛が破損した爲で、破損は車輪の古くなつてゐる結果であつたと判明
◇
東鐵クラブの紛爭中に於ける損害總額は十三萬八千五百七十六金留で其の內譯はボクラ、六八二〇留、ヘンダ河子二九五二留、一面坡七三四〇、ハイラル一七七二六、哈爾賓莫斯科兵營八一二八、機械工倶樂部一六七一五、滿洲里二二一一留等々であつた
◇
大連稅關から東鐵に七月一日から輸出入貨物に對し一律に增稅する旨を通告して來た

遼陽

全遼野球團組織 南部大會にも出場す

遼陽の野球界は工場チームに依つて維持されてゐたが工場撤廢後は遼陽のファンに少からず寂寥を感ぜしめ、殊に昨年我社主催の遼陽以南優勝旗爭奪戰にも出場不可能と云ふので獵て有志から全遼陽野球團組織方を慫慂中[illegible]村愼一氏を選手監督[illegible]名を選手に推薦、今後每日午後五時から白塔グラウンドで練習をなし、今秋の南滿野球大會にもB組として出場の意氣込みである、選手は左の如し

上田、川上、石橋、田村、田邊、村松、安達、今福、金子、中上、[illegible]田、稻山、高瀨、餘語、勝木、[illegible]田島

安東

製鐵所の運動に 瀨ノ口氏廿一日出發す

製鐵所新義州設置運動の上京委員は荒川會頭の固辭に依つて人選難に陷り荒川氏は極力大津地委議長を推したるも大津氏も都合上、上京し難き事情あり、ために瀨ノ口商議副會頭の蹶起を促す事となつて同氏に交涉の結果二十一日朝に至つて遂に一切の事情を犧牲にして上京を應諾するに至つた、尙瀨ノ口氏は二十一日二十一時三十分發列車で出發した

[illegible]は二十一日着任したが同日市內關係各所を歷訪着任の挨拶を、又沖田前驛長は右と同道轉任の挨拶を述べた

瓦斯會社展覽會

安東瓦斯會社の展覽會は各方面より期待されてゐただけに第一日の二十一日は早朝より參觀者殺到し係員は文字通轉手古舞を演じた、殊に橫濱堂の場內出張製菓や餘興の活動寫眞等は可愛い參觀者を喜こばせてゐた

煽風器賣出と貸出

南滿電氣安東支店では去る十六日より煽風機の貸出並びに賣出しを行つてゐるが今年の提供品は三菱製及び芝浦製の二種類で貸出は六月十六日より九月十五日（一期間）まで金拾圓、販賣は從來三十圓の三ケ月賦であつたのを今年は二十五圓特價提供に改めた

朝日校父兄會

朝日小學校では二十一日午前九時から父兄會を開催し授業の實地參觀をなしたる後父兄及び職員の懇談會を開いた

四氏挨拶歷訪

新安東驛長井上芳雄、同貨物主任野中勇雄、同貨物助役生松淨三氏

鞍山

南部野球大會 廿九、卅の兩日開催 主將會議で要項決定

昨年我が滿洲日報社鞍山支局で主催した遼陽、瓦房店間の野球部後援の滿洲南部野球大會は本年も鞍山において開催すべく二十二日午後三時より實業協會食堂において各地チームの主將會議を開催した、出席チームは營口、瓦房店、鞍山、大石橋、遼陽等にて協議の結果二十九、三十日の兩日鞍山滿鐵グラウンドにおいて開催、當日は抽籤の結果二十九日午前八時より入場式を行ひ、優勝旗の返還式を行ひ八時三十分より準備戰を營口軍と大石橋軍十一時より鞍山軍と瓦房店軍、準優勝戰は午後四時より遼陽軍と營口、大石橋の勝者と行ひ

三十日は 午後三時より鞍瓦の勝者と前日午後四時より行つた營、大、遼の勝者と優勝戰を擧行することに決定した、審判者は同會に全然無關係の撫順軍より球審、壘審三名、使用ボールは山本のボールに決定した、尙各チームの出場選手メムバーは二三日中に決定發表する筈である、尙明年度より左記の如く開催地を決定した

六年度營口、七年度遼陽、八年度大石橋、九年度瓦房店、十年度未定

以上を決議して午後五時三十分閉會した

高橋氏出發

前鞍山驛助役高橋勳一氏は今回の異動により新城子驛長に榮轉し二十二日九時發列車にて多數の官民有志の見送りを受け任地に向つて出發した

鐵嶺

旱天に惱む ＝遼河も一筋の溝＝ 鮮農は雨乞ひに狂奔

久しく降雨を見ないため鐵嶺縣下各地の水田は全く悲慘の極にありさしも大遼河も溝にひとしく沙沱子附近水田が唯一の力としてゐる汎河の水も今は涸渇にひとしいもので各水田は水を得る方法に盡き慈雨を祈ること頻りであるが依然として雨模樣は更にない、沙沱子附近一千天地の水田中播種を見たるは僅に五百天地開原縣下柴河溝附近、五百天地も約半分の播種を見たるのみ、而も此半分の播種も雨水を得ぬため憂慮すべき狀態にあり鮮農達は何れも悲憂の色を漂はせてゐる、只開原縣下淸河溝の一帶は郭家屯を除くほか比較的良好であるといふが、今後降雨を見なければ枯死するやも知れず各地とも雨乞ひの最中である

優勝旗は西部に ◇實靑の分團對抗庭球試合◇

鐵嶺實業青年團では二十二日午前九時より地方事務所コート、郵便局コートにおいて富田屋呉服店寄贈の各分團對抗優勝旗爭奪庭球戰を各分團五組づゝ出場擧行した、左の成績を以て西部分團が優勝し榮ある優勝旗は植田團長より授與され實業會堂に於て祝杯を擧げた

西部四五點、南部三一點、中部二八點、東部八點

增田氏歸任

鞍山製鐵所用度主任增田直次氏は八幡製鐵所五百噸熔鑛爐火入式參列の出張の處二十日歸鐵した

殉國者を悼む盛儀 魏少將の法要

支那事件の犧牲者鐵嶺出身魏少將の追悼法要は豫定の如く二十二日[illegible]島町の祭場において盛大に擧行されたが、奉天からも大官連數名來鐵、黃縣長が委員長として祭典を執行、祭場正面には故人の寫眞を掲げ列席の文武官燒香禮拜莊嚴を極め軍樂隊の吹奏もあり祭場は非常に混雜した

豫想を裏切り酒井組優勝す B組盃爭奪庭球大會

まつ屋運動具店主催の全鐵嶺B組カップ爭奪第四回庭球大會は二十二日午前九時より松島町コートにおいて開催せられたが出場二十五組の多數に達し優勝豫想投票は二四九票成瀨前田組、二三票秋山二宮組、一四票須藤中瀨組以下多數であつたが何れも其豫想を裏切り左の如く准決勝戰に入つた

准決勝戰
野島 小田島 四―三 須藤 中瀨
酒井 御園生 四―二 網安 屋東

決勝戰
酒井 御園生 四―二 野島 小田島

斯くて優勝は意外にも投票僅か九票を得た酒井組が占め午後三時に終つた

▲宮崎軍醫監 廿一日特急南行

支那側の歡送迎會

當地支那側官民有力者は今二十四日午後四時より近く離鐵する滿鐵側齋藤、靑柳、中川の三氏及び江草憲兵分隊長並びに其後任者を招待し歡送迎宴を催す由で日本側官民多數も陪席する筈

人事

▲神代新市氏（新任驛長） 二十二日特急で着任
▲古館尙也氏（新任地方事務所地方係長） 二十二日朝急行で着任
▲木村書記生 久しく病臥中のところ稍快方に向つたので內地轉地療養のため二十日出發大連經由內地へ
▲淸水一郞氏（新任圖書館長） 二十一日朝着任
▲廣瀨壽助氏（參謀本部第三部長陸軍中將） 當地兵器部檢閱のため二十日來鐵一泊特急南行

大石橋

子安地藏大祭 今日午後から

當地蟠龍寺において子安地藏尊の大祭は二十四日午後六時から花火を合圖に擧行、法要及び祈願會をなす由、年に一回の大祭なれば成るべく盛大にしたいから誘ひ合せて多數參集されたいと

一、法要後地藏尊和讚奉誦
一、餘興子供角力、講談及び落語（大連三遊亭圓龍出演）

金州

加世田氏通信

滿鐵總裁と同船上京せる加世田彌二郞氏より其の後の情況として次の如き通信ありたり

市民の熱誠溢るゝ御後援を深く感謝す、同時に使命の重大性に鑑み一層勇躍奮鬪し以て所期の目的達成に努力す（下略）

相生氏襲名披露宴

去る二十一日父君の名を襲名せし相生由太郞氏の襲名披露は碧山莊園において開催、主人側の挨拶に次いで金州民政署長田邊氏より祝詞ありて一同和氣藹々裡に散會

熊岳城

石井氏出發 多數に見送られ

瓦房店驛長に榮轉した當驛長石井忠一氏は在勤一ケ年足らずなしも溫實溫厚良驛長の聞えあり地方官民の信望も厚かつたが二十一日十二時三十八分後南行列車にて家族同伴、驛頭には日支官民及び婦人會員等多數に見送られ爆竹の音も勇ましく出發した

滿鐵職制改革と

植民政策上の考慮點(七)

難波生

世間には私の所謂植民地の交流作用に就いて、或る誤解が少なくないやうです、その中の著るしい一例は轉業を絶縁と同意味に考へて居る事で、甲地に於ける行詰りに餘儀なくされて乙地に轉移する場合は、總てを放棄し破壊し、再び足向けの出向ぬやうにして退去するといつた傾向が少なくありません、尤も其處には各人の境遇上已むない原因もあります、所謂背水の陣を張つた形になる譯で、夜逃げ同樣郷里を出て行つた者が、後日江戸や大阪で巨萬の富豪になつた話などがそれであります、併しさうした

立志傳

的史實は幾萬人中の二三者が示した所で、交通の頻繁な、國際事情の複雜した今日には、原則的な取扱ひをさるべきではありません、然ら今日の植民的移動傾向を觀察しますと、一の前進的交流作用は、他の反動的交流作用を伴ふて居ます、曾て滿洲を見捨てた人々が、幾年かの後又滿洲に舞戻るなどの例がそれであります、この例は失敗者にも成功者にも多い現象であるが、さうした處に轉業と絶縁とを一視してならぬ幾微があります、昨年私がブラジルを訪問した際は、珈琲の價格が暴落した爲に、一面新栽培に着手する者の多いと共に、他方には既成の耕地を高價に手放して引揚げた者も少なくありませんでした、それを官憲や移民會社では、海外植民の本旨に戻る者として極力阻止して居ました、勿論これは

國策の

見地に徹して至當な事であり、勞働力の缺乏に苦む主權國官民の好まぬ所でもあります、併し又常識移民の立場からいへば、十年二十年の勞苦が物質的に酬いられる事であるから、一先づ足を洗ふて老後の安息を樂しみたいと思ふのは人情であります、唯さうした場合、全然其土地と絶縁して仕舞ふのが良いか惡いかと云ふ點に幾微があり、注意すべき前例が澤山あります、第一、家長若しくは老人には、異域を去つて祖先の地に還る喜びがありますが其土地に生育した子女には寧ろ反對の氣分があつて、その結果一旦引揚げはしたが、可愛い子供又は馴染のない淋しい母國の住居をさす事になつたり、行詰つた内地生活が昔の記憶の儘に想像したより、變化した深刻な者であつたりする話の、其渡航を思ひ立つ者を見受けますが、さうした場合、個人的にも家族的にも全然現住地と絶縁して居たと否らざる者との便不便は說明する迄もありません、隨つて此意味から見た交流作用は成るべく分解作用であらせたいと私は思ひます、

東洋人

の間に幾千年來尊重された家族主義は、民族の結束力を强める事に於て多くの長所があります「兄弟故鄕離散す」といふ一句は東洋詩人が最も高調した社會的悲劇の形容詞であります、併し近代の國際生活には必ずしも適應しない、さうした倫理意識は精神的には維持されても形式的には維持されないことになりました、封建時代には家長の功蹟が家族全體に永續的餘慶を齎し、犯罪なども三族に及ぶといつた相關的の者であつたが、近代生活はその何れもに根本的變化を來して居ります、隨つて植民的移動に就いても、徹頭徹尾家族全部が交流の道筋を同ふするのは得策でありません、又この傾向は文明社會の組織化と、それにつれて、家族の分解作用を必要に伴ふサラリー生活者の數を增す觀させつゝあります、今日の相當の位置を占め、相當の收入ある人々の中にも、家族關係からすれば左ほど羨むに足らぬのが少なくない例へば

收入を

得る者は家長のみに限られ、その收入に依頼する家族數は頗る多數なるが如き、外觀と内容と相反した現象であります殊にサラリー生活者の事務は家族と何等交渉なく、普通一般の職業のやうに夫婦共稼といつた融通性を帶びて居ない、滿洲のやうな居住地域の狹い、就職口の少ない所では殊にこの缺點が多いのであります、農業にせよ、商工業にせよ獨立經營者は稼業その者が家族に事務を分擔させ、子弟に實際教育を施させ得ますが、會社とか工場とかの從事員は家族を遊食さす外ない、隨つて彼等の間に勤勞價値が知られないで、消閑娯樂の裝飾的生活を競ふやうになるのであります、滿洲在住者、殊に月給生活者は種々娯樂機關の少ないことを訴へますが、それは内地に比して劣つて居るにしても、さうした不平の半面には消閑の方法に苦む遊食分子が多い事を語るもので、この點だけでも植民地間の交流に依つて、分解作用を盛んならしむべきだと私は考へます

▽新刊批評△

▲赤い廣場を横ぎる

(田口運藏著)本著に表題の一文のほか「モスクワの夜」「ある時代の片山潜老人」の二篇を收む 永い間コムミユニストとして活躍をつゞけて來た田口運藏氏の體驗記がこれである「赤い廣場を横切る」は一九三〇年一月から三月まで「改造」に連載されたもの、モスクワにおける共産黨の動きが正直に書かれてゐる「モスクワの夜」は十七章に分かち各方面の逸話が書かれてゐる「ある時代の片山潜老人」は片山氏に何等かの意味で關心を持つ人には面白い讀物である、兎に角不治の病に直面した著者の眞劍な偽のない筆致は本著を一層讀みごたえのあるものにしてゐる(四六版三百九十頁、定價一圓卅錢、東京芝區田町大衆公論社發行)

山西管見記(五)

太原にて 萍生

旅館と自動車

太原府は山西省の中央部の南北に開けた平野の中央にある舊き都であるが、何分にも他省との交通が不便であつた土地柄とて旅館の如きものは極めて不完全である、只正太鐵道が開通後、同鐵道附屬の山西大飯店(グランド・ホテル)だけは洋式旅館であつて、設備も稍完備して居るが規模が狹小であるため、現在の時局にては内外要人の往來頻繁となりその大部分の客室を官邊で借り上げ居るため、突然の旅行者などは、容易に投宿することを得ない、他には在來の支那客棧の外なく何れも狹少なるに加へて汚穢なるは言ふまでもなく、旅行者に取りては全く不快の念を懐かしめる。然し文明の風潮は此の僻遠の地方にも押し寄せ來り、この山西の中央平野を縦横無盡に濶歩する乗合自動車は極めて盛である、省政府においても之を助長する意味で自動車道路を修築し、その道路には荷馬車の通行を禁じ、以て自動車の往來に便にしつゝある由であるから、早朝又は列車の到着時には各乗合自動車の乗客爭奪が見物であるといふ、日本人旅行者等により利用さるゝものは太原府より大同府に到るもので、之は朝六時頃太原を發し、午後四五時には大同府に到着し得る便があり、一人大洋九元二十仙程で毎日數輛相互に發車する由、只この自動車交通の一大故障といふは降雨である、支那各地は一律に雨が少なく、河には水の流れて居るものも少いので大抵の河には橋を架けてないだから一旦降雨でもあると恰も昔の日本の川止めの如く數日間通行を杜絶するといふ事である

活躍する外人

山西モンロー主義を標榜して省治をなす上に出來るだけ自給自足による方針であるものか、將又「打倒帝國主義」を外政策のモットーとするためか、日本商品として公然と輸入せられ居るものは零砕なる玩具、日用雜貨等の一部分に過ぎない、從つて諸材料の如きは何れも歐米各國より輸入されて居るものが多い、即ち大原府に在住する外國商人はドイツ人が最も多く英佛之に次ぐ由であるが、ドイツのシーメンス會社の如きは電信、電話、發電機、其他兵工廠、鐵道等への重要品の納入夥しく盛に活動して居り、英國人は英米煙草トラストを大宗として同省内到る處に跳梁し、目下同省内に消費せらるゝ煙草は殆ど同商賈の手によるもので、就中「紅錫包」即ちルビー・クキンと稱するものが最も賣行よい由である、從つて之等に從事する同國人等は何れも堂々たる店舗を有し牢固たる勢力を有するに拘らず、地理上からしても最も利便の地位にある日本人は一人の定住者さへない程の無力である。(此の項つゞく)

不景氣な東京(上)

東京にて 山田生

◇不景氣だといふに、東京のデパートは大繁昌で、ビルも相當に賑はつてゐる。三越を筆頭として松坂屋、白木屋、松屋、高島屋など、盛んに發展して行く。國産品愛用の時節柄、舶來品の賣行も惡くなく、そして、萬引が相變らず多いにも拘はらず、その損害を差引いて、なほ且つ大いに儲かるといふのだから、デパートの全盛以て想見すべしである。

◇大通の小賣商は、[illegible]

ゐるが、東京の小賣商人は、デパートに壓倒され、公設市場の普及によつて、之がためにも脅威を受け、絶えず悲鳴を揚げてゐる、そこである町では、小賣商人の職合組合を設け、共同仕入れと共同販賣をするといふ計畫もあれど、由來協同心と公共心に乏しいのが日本人の缺點だから、果してうまく行くかどうかは分らない。大通の連鎖商店はどうかな。お膳立が出來ても[illegible]同心を缺いたなら、折[illegible]の復活再生にはなるまいと思ふ。

◇デパートの繁昌ぶりと發展ぶりから考へて、東京に虚榮病と浮華病とがなほ相當に根を張つてゐることが想像されるが、前回にも書いた通り、深刻にして底知れぬ不景氣のためか、モガ、モボの服装も餘程地味になつたと云ふことだ。學生の如きも、大通のに較べて見ると、質素であり、堅實である。この夏季休暇には、大學や專門學校の苦學生が、各方面に亘つて、勤勞的大活動をなすさうで、中には勞働服を着て自由勞働に汗を絞ると力んでゐる者もあるさうだ。大通のわが學生に此くの如きものありや否や。

紅い夕陽

【吉林】吉林省政府當局が河南省の罹災民二萬人を本省に收容すべく各縣に夫々割當てた事は既報の通りであるが▲右災民四千人を押付けられた敦化縣政府では更に縣下八十名の百家長に對し各五十名宛收容して農作の手傳ひ、其他の勞働に從事せしむる樣命令したが▲之れに對し百家長等は何れも既に農家の蒔き付け其他完了した今日尚一般に不景氣の折柄彼等を如何にして就職せしむるかについて非常に惱まされてゐると▲【京城】京畿道平康郡平康面文峰里崔直謙(二一)の妻權愛娘(一七)は四年前に結婚し同棲中であるが、夫が年少なため性的不滿から寧ろ夫を殺害して他に嫁せんと企み▲夫の熟睡中苛性曹達を口中に押し込んで殺害未遂に終つた事件は檢事求刑通り二十[illegible]懲役三年の判決を言渡された

探偵小説 女妖(123)

江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

恐怖の別莊(十三)

誰がつけたのか、廣大なる千家莊からは、今や炎々たる火の手が上つてゐる。

「畜生!やりやがつたな」

千家篤麿は廊下から起き上ると窓の側へよつて地團太を踏み乍ら口惜しがつた。その面はさながら惡鬼の如き物凄さである。

「彼奴だ!彼奴の仕業に違ひないのだ!」

花子たちを殺さうと計り、あの眞暗な拔孔の中で自分を刺さうとした曲者、其奴が火をつけたのに違ひないのだ。何もかも滅茶苦茶だ。その曲者は自分の計畫を一から十まで知つてゐる。そして、悉くその計畫を横から打破らうとしてゐるのだ。

「早く、早く!」

千家篤麿が物凄い形相で燃え上る館の方を見てゐる間に、成瀬子爵はそつと花子の耳に囁いた。この突然的な椿事は彼等にとつては勿怪の幸ひだつた。

逃げるなら今だ、この邪魔のやうな男が、意外な火事にすつかり氣を奪はれてゐる間に拔け出さねばならぬ。

成瀬子爵はそつと花子の手をとると、拔き足、さし足、千家篤麿の後を通りすぎる。相手は、しかし、まるで放心した樣に、火の手に心を奪はれて、さうしたことを少しも氣づかない模樣である。

第一の曲り角まで來た。そこを曲つて了へば、もう此方のものである。

「それにしても、あの男はどうしたらう?我々を救つてくれたあの男は……」

成瀬子爵が氣がつくと、邊りには、その男の姿が見當らぬ。さつき物凄い銃聲と共に、彼等が床へ投出された時までは、確に側にゐた筈だ。それがいつの間にやら見えなくなつてゐる。

「逃げたのでせう。大丈夫です。敏捷な男だから捕まるやうなことはありませんよ」

「大丈夫でせうか」

花子はそれでも不安さうに[illegible]の事を思つた。

「大丈夫です。そんな事で愚圖々々してゐる場合ぢやありませんよ逃げませう。一刻も早く逃げませう」

漸く邸の外へ出ると、早くも火事を見つけたと見えて、村の人々の騒いでくる氣配が感じられた。庭は晝よりも明るいその中を、今しも一人の男が兎のやうに逃げて行く――先刻の男だ。やはり彼は自分たちを救つてくれた男だ。自分達を救つてちよりも早く逃げ出してゐるのだつた。

その時である突然、上の方でズドンといふ銃聲が聞えた。と思ふと、庭を突切らうとしてゐた男がバッタリと倒れる。

「あつ!」

と花子はその場に立悸んだ。千家篤麿が上の方から狙撃してゐるのだ。

「氣をつけて、身をお伏せなさい!」

成瀬子爵は早口で花子に囁く。

一旦倒れた男は、暫くすると、漸く起き上つた。そして、よろよろとよろめく足を踏みしめ乍ら、暗い木立の方へ急いで行く。ズドンと第二の銃聲が又しても響き渡る。

男は再びバッタリと地上に倒れた。

その時である。突然、樹影から一つの影が飛び出して來た。女だ確に女に違ひない。

彼女はつかつかと倒れてゐる男の側によると、しつかりとそれを抱き起した。

「あつ!あなた!しつかりして下さい。あたしです。お乗です!しつかりして下さい!」

意外、その男といふのは牛松だつたのだ。

家庭

食物以上に大切な睡眠

十分なる睡眠は健康を増進する

これからだん／＼暑くなるにつれ身體の疲勞も早くおひるごろになると、眠氣を催しますが

疲勞と 睡眠とは常に最も密接な關係があつて疲勞を癒やすのに最も効果のある方法は睡眠であります、一夜の睡眠は新らしいエネルギーとなつて翌日の活動力を生むことは私達の常に經驗してゐることであります、そこで疲勞とは如何なる狀態を言ふかと申しますと、心身を過度に長く活動せしめた結果體內に流れてゐる淸淨な血液が消費せられそこに一種の毒素を含んだ不淸淨な血液が身體組織內の各部に滿され、其の爲めに身體、精神共に

活氣を 失ふものでありまして、此の狀態が即ち疲勞であります、疲勞の狀態にある時は人間の神經組織も筋肉組織も外部の刺戟に對して極めて鈍感になり、反應を起すことが少くなります、而も斯樣な狀態が長く續きますと不淸淨な血液が身體の各部を充塞する樣になりますから、其結果血液中にある毒素が神經を麻痺せしめるやうになります、過勞によつて所謂麻痺の狀態になると著るしく發熱機關の

不調和 を來し、譫語は不明瞭不統一となり時には幻覺的な空想を事實の如く知覺したりすることがあります、それから又注意力が極めて薄弱となり、精神的の勤勞に堪へられなくなります、これらの疲勞を根本的に醫するものは睡眠であります、睡眠は人間ばかりでなくあらゆる動物に取つて極めて大切なものであつて、或人が犬について實驗したところによると、犬は食物を與へないでも二十日間は生きてゐるが、眠らせないやうにして置くと五日以上生きることが出來ないといふことであります、

これは 睡眠が食ふこと以上に大切なことであることを明らかに證據立てゝゐます、睡眠は長く寢るといふより短時間でも熟睡することが大切です、所謂半眠の狀態では完全に疲勞を慰することは出來ません、それから睡眠は夜早く朝早い方が有効です

これから多くなる下痢と糞便の見方

糞便の狀態で病源がわかる

…時候が暑くなると色々… の原因から下痢を起すことが多くなりますが、一口に下痢と言つてもそれは必ずしも腸加答兒とは限りません、例へば消化不良性のものもあれば稀には神經性のものなどもあります、とにかく如何なる病氣でも其の病源を知ることは治療の上に最も大切なことでありますが、下痢の場合もそれと同じやうにどの部分が悪いかを知ることは先づ治療の先決問題です、下痢は糞便によつてその病源を知ることが出來ます

…一般に粘液は病的狀態… を示すものでありますが、若し糞便の交らない純粹の粘液が出ればそれは直腸S字狀部或は下行結腸の上部にカタルのある證據で、糞便が粘液の薄膜で包まれて居れば便秘性のものであるか、大腸カタルであります、それから粘液が肉眼的にも顯微鏡的にも便と混和して居るのは大腸の上部にカタルがあるか或は小腸カタルで若し其の粘液の斷片が

…昇汞水で拭いて綠色に… なるのは明らかに小腸カタルの證據であります、糞便が普通で粘液のみがついて居ればそれは單純なカタルで、血液や膿が混つて居ればカタルの部に潰瘍のあるしるしです、又糞便が液狀で粘液とよく混つて居ればそれは大腸上部或は全大腸の疾患で、更にそれに不消化物が交つて居れば小腸大腸の炎症、粘液を交へず唯不消化物ばかりの時は單純な消化不良であります、よく世間では下痢とさへ言へばきまり切つたやうに

…葛湯とか重湯を用ひる… 習慣がありますが大腸カタルの場合はそれは全く無用で、單純な消化不良にビスミットと阿片劑を用ひたりするのも誤りであります、斯の如く一口に下痢と言つても其の病源がいろ／＼異つて居りますから其の治療も決して單純にはいきません、以上述べたやうに下痢の診斷には患者の糞便の狀態を知ることが最も大切なのでありますから醫師の診斷を受けるに際しては豫じめ糞便をしらべて置くかそれとも醫師に患者の糞便を示すことが大切であります

オトウチヤンノ
オカヘリノ日

或日の感激…(4)

ねばり強い支那商人

A〇生

▼……M町の一角に店を開いてゐたしり合の者が昨夜よにげをしたといふことを聞いたので取り敢ず樣子を見に行くと、なるほど店はすつかりしめ切つてある私はそのまゝ歸らうとした時ふと目についたのは、いつもこの店の角で煙草を賣つてゐる支那人だ、その日も相變らず呑ん氣さうにコクリ／＼と居眠りをしながら店を張つてゐた

▼……夜逃げをした店の主人は、いつも此の露天商人の支那人の店から煙草を持つて來てはのんでゐるのをよく見かけたので、若しや借りでもないかと思つてきいて見ると果して半年ばかり借りつぱなしになつてゐて、その金高が十七圓なにがしになつてゐることがわかつた

▼……そんなに借り倒されて困るだらうと言へば「沒法子」と言つたまゝ一向氣にもしてゐない樣子だ

▼……道行く人に一箱二箱の……いや時には一本二本の煙草を賣つてくらしを立てゝゐる彼に取つて十七圓といふ金は決して少くない金高だ、それを「沒法子」の一語を以てあつさりとあきらめて相變らず店を開いてゐることの支那人のねばり强さには少からず感心させられてしまつた

探偵漫画 謎の夫人

じらふ作画　……四……

「昨夜、何處へ？何の爲めに」トン吉の探偵心は眼を光らせた。

その頃丁度、トン吉は甲賀三郎さんの探偵漫談を聽いた、此の夫人に對してトン吉の探偵的興味は愈々つのつて來た。

「今夜こそ……」

トン吉は夕涼みに見せかけて夫人の外出を待つてゐた。平常のやうに夫人は出て來た、徒歩であつたのはトン吉にとつて好運であつた。

トン吉は見え隱れに尾行した。

雅趣に富んだ描き更紗と

誰にも出來る描き方 (下)

猪飼曉山

『色止め及び仕上げ法』

最も完全な色止め法は蒸すに限ります、小さいものなら普通の御飯むし器か蒸籠でよろしい、丸帶テーブル掛、クツションの類なら數枚は茶碗むし器で充分です、蒸す時は畫面へ新聞紙か洋紙を隔てに入れて折りたゝみ、ネルか羅紗かはぢく切布に包ん

水分を でして紐で括り三四十分蒸します、こゝで注意せねばならないのは用布が下の湯に浸つたり、蒸氣の周圍に觸れたり蓋から蒸氣の滴りが落ちて作品の濡れぬ樣細心の注意を要します、火加減は炭火なら七輪瓦斯なら七分位の程度です

『更紗圖案の構成に就て』

描き更紗の圖案の取り方は先づ描かんとする對照を定めたならばその物の特長とか質といふやうな點をよく／＼見取り出來る丈け無駄な線を除くやうにして描き取ります、左に構成上の基本となる

一例を あげて參考といたします、圖は一輪の花一本の茎二枚の葉でいろ／＼と變化させてみました、この變化は形、描線、組立から成つて居ますがこの圖案丈けでこれ丈けの變化が得られるのですからこれに禽獸蟲魚等を配するときは實に千變萬化の面白いものが出來上ります最も部分的にいかほど變化を作つても全體の調子といふ事に留意しなければならないのは申す迄もありません——以上で大體は申上げました、前にも述べました樣に

研究上 の大意は描かんとする對照の氣分精神と作者の氣持とが渾然融和した時そこに永久に失せぬ描き更紗獨特の藝術的價値が生ずるのであります、この點よく御會得を願ひます(了)

珍らしい勇士 日露戰役の際二龍山の激戰で有名な奧田喜吉君の實戰談が七月號の少年倶樂部に載つて居る

こんな時

消化不良
食思減退
胃加答兒
腸加答兒
飲食中毒
胃腸疼痛
憂鬱症
病後衰弱
頭痛眩暈
惡醉宿醉
嘔吐惡心
船車の醉
痰咳等に

小粒仁丹を

小粒は高貴藥サフランを倍加特製し榮養の一般障害に對し顯著なる効力を發揮し適度の興奮及制酸作用により元氣を振起し口腔内の消毒滅菌を行ひ口臭を除き音聲を良くす

リング容器附三十錢
金言容器附二十錢
透明容器附三十錢
人造象牙容器附五十錢
御徳用分五十錢

大粒（おほつぶジンタン）

は收斂、消炎、健胃、整腸、滅菌防腐、興奮、清涼に有効なる藥を合理的に配伍しあれば日常「護身藥」として普く活用せらる

鏡付容器附七十錢
寶容器附五十錢
御徳用分五十錢

齒の爲に一番よい **仁丹のハミガキ** で食後寢前も是非齒を磨け

齒磨界の最高權威 **仁丹の煉齒磨** は蟲齒を防ぐ唯一の藥齒磨

外品に優る國産品 **仁丹の体温計** は一家に一本健康の羅針盤

不合理な自動車賃 メーター制に改める

關東廳保安課で目下研究中 遠からず實現せん

自動車料金の均一制度からメーター制に改むべく既に關東廳保安課では研究を進めつゝあつたが、いよく自動車營業の合理化と公衆利益のためメーター制の實現を遠からず命令的に發せられることゝなつた、即ち現在タクシー料金は市内五十錢均一であるが大廣場から埠頭まで

五十錢 のものがその約倍の距離ある逢阪町から埠頭までゝも同一額の五十錢であることは頗る不合理であるので、これを改め疾走したマイル數だけの料金を取らうといふのが所謂メーター制である、然しメーターを取付けるには自動車一臺につき約三百圓を要するので全市のタクシーを四百臺と見て十二萬圓の

巨額に 達する譯でいよく實現となれば、當業者にとつては相當加重な經濟問題が伴ひ、實現まではなほ紆餘曲折を見る模樣である、右に就き大連署原田保安主任は語る

メーター制の實施は近き將來に實現さすべく既に關東廳では研究を進めてゐる、何分經濟問題が伴ふので、すぐといつては實現出來ぬが十臺持つてゐるところは最初五臺に

取付け あとは一寸期間を置いて取付けさすやうにすれば左程苦痛ではなからう、而してメーター制となれば料金を多く取る目的で疾走マイル數を增加させんと迂廻する不心得者が出ぬとも限らぬが、これ等の者に對しては別な方法で取締る考へである

辯護士道德廢れて 法曹界廓淸のこゑ

職責を忘れて惡辣な手段を弄し 不當利得を平然行ふ

世の不況につれ最近刑事々件や民事訴訟事件が著るしく增加してゐるがこの間に乘じ民權擁護の立場にある辯護士が、職責を忘れて惡辣な手段を弄して不當利得をなし依頼者を泣かせたり、關係官廳方面に非常な

迷惑を 及ぼしてゐる事實が續々と現はれ關東州辯護士會に非難の聲が揚つてゐる、即ち辯護士の手を通じて保釋又は宅下げとなつた刑事被告人の逃亡が最近著るしく增加し、檢察局及び警察方面では非常に迷惑を感じてゐるが右の傾向は逃亡の虞ある被告人か否かを考慮の外に置きたゞ保釋料の徵收を目的とする辯護士道德の頽廢を如實に現はした一例と見られ、これに對し檢察局方面の意嚮は從來の警告程度に留めず何等かの

對策を 講じたいといつて擬議してゐる、なほ最近の實例として擬議

犯人の依頼を受けた某辯護士は拷問金の中から着手手數料を徵收してをり、情を知つての行爲とあらば共犯關係は免れぬ惡德行爲と云はれ一般の顰蹙を買つてゐる、また甚だしきに至つては上告棄却となり有罪と決定した保釋中の被告に對し「明日公判があるから」と旅順までの旅費三十圓を取つた、ところがその翌日被告に逮捕狀が發したといふ

悲喜劇 があり、これ等の行爲は明かに詐欺罪を構成する不埒振りで、辯護士會でも相當問題となつてゐる、この外保釋料のセリ上げを目的に決定した保釋を暫く待つて呉れと法院側に泣きついた某辯護士もあり、債權を讓渡し直ちに法律上の手續を踏んで執達吏を差向けて假處分を行ふなど三百代言に等しき行爲を行ふ不良辯護士が多くなり、辯護士道德は全く地に墜ちて腐敗その極に達し法曹界廓淸の聲が各方面に上つてゐる

事實とすれば 勿論廓淸を期す

◇—岡野辯護士の談

右につき關東州辯護士會岡野副會長は語る

いろぐくの風評は耳にせぬでもないが、傳へられるが如き事實が存在するとすれば捨てゝは置けぬ重大問題で、今後調査のうへ廓淸を期する考へである、保釋した被告人が逃亡するといふことはよくあることだが、コウした者に對しては法院側で制裁方法を講ぜられんことを希望する、例へば甲辯護士の關出た被告人が逃亡したといふことが二三度重なればこれに對し一ケ年の保釋停止を命ずるといふ樣にされたいものだ、なほ人權擁護の立場にある者が、その職責を沒却した行爲を頻々と繰返してゐることが事實とすれば洵に怪しからぬことだと思ふ

道德の責 免れぬ

檢察局側の話

一方大連檢察局當事者は語る

保釋中の被告人が逃げた場合はその都度保辯護士に警告を發してゐるが法律上何等制裁を加ふべき規定はない、しかし道德の責は免れない、被告の逃亡が重なる辯護士には當局の心證が惡くなることは事實でこれだけでも相當制裁の意味にはなる譯だ大連では知らぬが内地では最近辯護士界の風儀が非常に惡化し時々檢事局でも鐵槌を下してゐるやうだが、大連でも傳へられるが如き風評ありとせば今のうちに矯めねば臍をかむも遲き時が來るであらう

銀安で肉の値下

信濃町市場の新値段

不況の折柄大連信濃町市場では屢次の大勢に順應し曩に麥酒、醬油、味の素、砂糖、椎茸等の値下げを斷行したが、今また銀の暴落を機會として豫て問題になつてゐた牛豚肉および鷄肉の値下げを來る二十六日から行ふことに決定した、即ち市場現在の値段に比し約一割市中現在の値段に比し二割の値下げを行ふもので、百匁に對する新値段は左の通りである

▲牛肉　一等品一等四十八錢、一等品二等三十八錢、一等品三等二十八錢、一等品四等二十錢、二等品一等三十五錢、二等品二等二十八錢、二等品三等二十二錢、二等品四等十六錢

▲豚肉　上等三十四錢、並等三十錢

▲鷄肉　上等七十四錢、並等六十四錢

老書記の一家心中

北海道の悲慘

【札幌二十三日發電】札幌市外藻岩村北海道廳道路課書記山本英成(五〇)方の戸が廿日夜來締つた儘となつてゐるので附近の者が不審に思ひ中に入つて見ると二階に英成が裸體の儘死んで居り其の傍に妻ワカ(四〇)も縊死したまゝ細紐が切れて其の下に仰向けとなつて死んで居り奥八疊の間には精神喪失病になつた長男一成(二〇)が半死半生の狀態で寢てゐた　所轄署で取り調べの結果妻の病氣に重ねて長男の病氣更らに最近英成も精神に稍異狀を呈して來たので合意の心中を遂げたものと判明した

石川神明高女校長送別茶話會

寫眞は向つて右が新校長村井榮藏氏で左が前校長【きのふ同校講堂で】

歐洲遠征の學生軍 はなぐしく征途につく

奉天驛頭、壓倒的歡迎をうけて

【奉天特電二十三日發】八月七日よりドイツダルムスタットに於て世界インターカレッヂの精鋭を集めて開催される第四回國際學生選手權大會に出場の日本代表選手織田選手以下十四名は山本忠興博士森田、塚本の三監督に引率され廿二日

京城に おけるエキヂビションゲームを終へ廿三日十三時岡部平太氏その他スポーツ關係者の壓倒的歡迎を受けて奉天、十五時五十六分發急行で見送り人の激勵の言葉を後に華々しく遠征の途に就いた、山本博士は語る

皆さんの大なる御後援で再び世界の强豪と見えることになつた前回の大會より既に三年を經過この間わが國の進歩は著るしいものだ今までは

東半球 における一流であつたがこの三年のうちには世界の一流として決して遜色のないレベルに達することが出來た、例へば棒高、ヘイジャムプ、短距離決して他の國に劣つてはゐない、昨日京城で練習かたぐく試合をしたが、前日に一同のコンデイションが良かつたゝめにやりすぎ試合の日には期待すべき記錄も見出せなかつた、これは今後の經驗になつて非常によかつた、日本の

競技界 は試合のある毎に進歩して行くことは否め難い事實であつて、今度の極東大會などはこの事實を物語つてゐる、自分などはあの競技大會には競技をやつてゐるといふより寧ろ試合をしてゐるといふ感じで見た、今度も慶應の四五名が參加してゐたならとつくぐく考へる對ベルリン戰には是非三木南部など參加して出來るだけ強いチームで戰つて見たい、是非

第二軍 を作つて岡部君等で引率して來てもらひたい、アキレスクラブ戰當時は勝負などは餘り重きを置いてゐなかつた日獨對抗競技會以來そう無頓着で試合も出來ない

全力を盡し戰ふ

獨に勝味なし　森田監督談

遠征費で發つ當日までゴタぐくしましたが大なる感激の裡に内地を出發、京城でまた歡迎を受け一層その感を深めた、京城では前日練習をやりすぎたため餘り良い記錄も出なかつたが一同元氣です、一路シベリヤを通つてフインランドのヘルシングフオースに參り旅の疲れを休ませ歐洲の空氣に馴らせます、同地は靜かな所だから日本にゐる時と同じやうなコンデイションになれるでせう、大會ではヘンガリー、フランス、イタリーには勝てるでせうがドイツには敵はないでせう、然し全力を盡して戰ひませう

出來よう 確實に得點

織田選手語る

前回の大會に出場した選手が半分をりますから安心です、たゞフランス、ドイツなどは澤山の選手を擁して來るのですから日本に比べてよいコンデイションです、然し日本も確實に點數を取れるでせうからフランスなどより上位に行くでせう、ドイツはお膝元ですし競技の順序も一人一種目、例へばリレーの次ぎにすぐ四百米競走といふやうに組まれてゐますのでドイツには勝てないでせう

尚三段跳が次回のオリムピック競技會より除外された眞僞を確めたるに同選手は答へて

恐らく何かの間違ひでせう、次回の種目は既に前大會終了後に決定されてゐるのですから

一行の日程

七月四日ヘルシングフオーズ到着、廿二日まで同地滯在、廿二日同地で競技會、廿七日スエーデンチームと試合、卅、卅一日ノルウエー學生と試合、八月三日ダルムスタツト到着、七、八日國際學生選手權大會、十七日ベルリン對東京の試合、廿四日巴里競技會、九月十日歸京の豫定

滿鐵新部長・次長の家庭訪問記(1)

澤山な鷄のお世話が 一家の樂しい日課

嚴格だが子煩惱なお父さん…… 白濱用度部次長夫人

水明莊に在る新用度部次長、白濱多次郎氏の家庭を訪ふたが久代夫人をはじめ皆さん御留守である、毎月曜日は西部星ヶ浦在住の滿鐵高級社員夫人が集つて座談會や料理の講習會等を開き今日は丁度佐田調査課長邸で開かれてゐるので記者はその集ひへ

▽……△

「ちや此處でやつていたゞきませう」と割烹着を脱いで出て來た夫人と佐田氏の應接室で面談する。

「子供が、お母さんの樣な田舍者け新聞に書かれると恥だから若し捕つて會つても何も喋らないがよい、と申しまして緘口令を布かれてゐるものですから」と夫人は開口一番、巧に豫防線を張つて先づ記者の鋭鋒を避けるところ却々如才が無い。

▽……△

新用度部次長の家族は夫人の外、二中五年在學の長男賢一君と同三年の正則君の二人の愛息を容れ、夫君、多次郎氏の謹嚴な人格が一家に及して却々嚴格である。白濱氏の早起は近所でも有名なものだが、此頃は毎朝三時半頃には既に起きて海岸へ散歩に出る。

「主人は何の趣味もございませんが軍人が大變好きでございまして自分でも、軍隊に居た時の事を考へればどんな苦い事でも何んともないと申しまして子供等にも時々言ひ聞かせて居りますので下の子供は軍人志願なのでございますのよ」とぽつりぐく夫人は語る

▽……△

家庭に七十羽許りの鷄が飼つてあり先日も四十羽の雛が孵つたが鷄の世話が一家中の樂しい日課で、稀に見る堅實な家庭だ。本年十七歳の長男賢一君もお父さんの氣質を受け繼いだものか頑固な程几帳面で又今まで活動寫眞等學面でさへ一度も觀たことが無いふ程で現代の少年には珍しく先生を驚かしてゐる。

▽……△

お父さんの子煩惱は又人一倍大きなもので、本年春賢一君が中學校の入學試驗問題に中耳炎を病つて遂に受驗出來なかつた時の如き時、主人の心配は夫れは大變でございまして看病して二日も寢なかつた程でございます、の言葉を聞いても肯ける。【寫眞は白濱夫人】

失業苦の夫婦を 喰ふ巡査あがり

すんでの事に賣られる女房 救けられて女給生活

潑溂としてみなぎる失業苦の裏面に潜む悲喜劇——京都市大字通花屋町元巡査宇佐美賢雄(三二)は、大八木順吉(三七)妻初子(三二)が失業して生活難にあえいでゐるを奇貨として滿洲へゆけば

金儲け があると言葉巧に誘ひ出し旅費まで出させて去る十四日定期船で來連、市内浪速町ナニワホテルに投宿し大八木夫妻を欺く手段として知名士の名刺を振り廻しては毎日自動車で各方面を乘り廻つてゐたが、昨今百圓以上の宿料が嵩みホテルの請求が嚴しいので夫婦は宇佐美に相談すると甘言をもつて一時しのぎに初子の身を逢阪町に沈めやうといふことに話が纏まり、渡邊紹介人の手から五十圓を借受け、これを大八木夫妻に渡さず

着服し したまゝ何れかに逃走した、騙られたと知つた夫婦は地太駄ふんで口惜しがつたが後の祭り、途方に暮れてゐるを浪速町カフエーダイヤの主人が聞いて同情した、夫婦の宿料を拂つてやつたうへ初子を女給として働かせてゐるが、初子は失業の夫を助けるべく白いエプロンに惱みを包んでシャンデリヤの下に媚を賣つてゐる

自動車で 幼兒即死

刎ね飛ばされ

廿三日午後四時四十分頃市内惠比須町百三十四番地前の十字路に於て同所を横切らんとした惠比須町一四二楊鑒堂長女楊桂雲(五)は折柄進行し來つた沙河口タクシー運轉手李永桂(二三)の操縱する自動車に刎飛ばされて頭蓋骨を碎き即死した

巡警と暴民數十名が わが警官に暴行す

拳銃、劍を奪ふて支那側に拉致 撫順の大山坑下で

【撫順特電二十三日發】復又廿三日午後六時頃大山坑下の國際道路で富士見町派出所詰江崎巡査外一名を巡警暴民が數十名して拳銃、劍等を奪ひ支那側に拉致した事件突發し撫順署では直ちに非常召集を行ひ一方守備隊側とも連絡を取り萬一に備へ今や日支兩官憲間の空氣は頗る險惡化してゐる

成功を望む人へ

大日本雄辯會講談社々長野間淸治氏が雜誌王となる迄二十餘年の體驗を披瀝した「體驗を語る」は實に萬人必讀の大名著、目下大評判

海事審判

去る三月廿三日顧口より大連への航行中岩石と接觸したる小喜多鐵雄氏所有高松丸(四百三十二噸)船長西原市太郎に關る海事審判は來る廿七日午前十時半埠頭ビル海事審判室において木村理事關與のもとに行ふと

臨時競馬 第三日成績

廿三日の星ヶ浦臨時競馬第三日目午後よりの成績左の如し

▲第四競馬(擊鶴速歩)三千二百米第一着東山(八分四十一秒)第二着千里第三着白虎配當六圓三十錢

▲第五競馬(春抽)千八百米第一着五光(杉村騎手)二分三十五秒一第二着春美(大差)第三着龍(二馬身半)配當五圓三十錢

▲第六競馬(各抽)二千米第一着室戸(小川騎手)二分四十四秒第二着大和(大差)第三着那智(一馬身)配當八圓

▲第七競馬(新古呼)二千米第一着左近(足立騎手)二分三十七秒一配當六圓三十錢

▲第八競馬(各抽)千六百米第一着日の丸(月田騎手)二分十秒四、第二着麒麟(頭)第三着惠以(一馬身)配當九圓三十錢

▲第九競馬(春抽)千六百米第一着紀州(堤騎手)二分十五秒一、第二着、白虎(一馬身半)第三着隼(一馬身)配當廿一圓八十錢

▲第十競馬(春抽)千六百米、第一着千早(足立騎手)二分二十八秒二、第二着海勝(四馬身)第三着操(一馬身半)配當五圓四十錢

▲第十一競馬(各抽)千八百米第一着雷音(田中仁騎手)二分二十六秒四、第二着春日(五馬身)第三着華王(四馬身)配當二十二圓六十錢

▲第十二競馬(春抽)千六百米、第一着張飛(福島騎手)二分十二秒二、第二着有明(一馬身半)第三着勝見(五馬身)配當八圓七十錢

▲第十三競馬(各抽)千八百米第一着韃靼(山下騎手)二分三十三秒第二着彪(首)若松(首)配當八圓四十錢

大谷大學の 紛擾解決

全部が復校

【京都廿三日發電】大谷大學の紛擾は宗議會の調停に依り廿三日遂に圓滿解決し大學職員並びに學生は全部復校した

高石選手に 卒業記念盃

大隈侯から贈る

【東京廿三日發電】世界水泳競技會に雄飛した我高石勝男選手は今春早大を卒業し、今回三菱商事會社に就職する事となつたが、大隈信常侯は特に高石選手の卒業を記念して大トロフキーを寄贈した、高石選手も答禮の意味で自分の胸像を侯に贈り廿二日青山の大隈邸でその受授式を擧行した、侯のトロフキーは日名子實三氏製作の銅製銀象眼の水の猛者を讚美したもので胸像は同じ日名子氏作の跳び込みの姿勢を寫したものである

東京號進む

【ポールブルックアリゾナ州廿二日發電】今朝六時羅府のメトロポリタン飛行場を出發三大陸横斷世界訪問飛行の壯途についた東善作氏は同日午後一時半當地に安着した、二十三日早朝ニューヨークに向け出發する筈である

見本市囑託打 合會開催

輸組聯合會では見本市開催につき各方面に囑託を依頼したが二十六日囑託の打合會をなすと

■日活現代劇臺本より■

この母を見よ (四一)

崎面座同人構成

倭子の手は細かく顫いてゐた、傍に坐つてゐる光子は目と口元に温かい微笑を浮べ乍ら倭子へ顔を近づけた。

「隨分お上手になられましたわねエ……」

職場においても、女工達の製品を調べてまわつてゐた夫人は、倭子の前では殊さらに顔をしかめた。

そこへ等と瑠璃子が入つて來た。別れたでもなし、仲直りしたでもない二人である。

愛撫を申込つもりか、倭子への面當てか、瑠璃子はことさらに甘たれて等を見つめた。

ねエー 武藏野へおつき合ひ下さいませんこと バンクロフトよ

等は興味なさそうに答へもせず、煙草を嚙み乍ら、じつと倭子に見入つてゐた。

その隙を眺めた夫人は落ついてゐられなかつた。大事なドル箱等を逃がしては……夫人は倭子の前に立ちはだかつて、其の手から作りかけの造花を取り上げた。そして威嚴をつくろひ乍ら、徐ろに口を開いた

此の出來の良否が當工場の名譽と皆様の生活とを背負つてゐる重大なものである事は貴女にもお判りの事と思ひますが……

眼を深く垂れて居る倭子の様子、もつともらしく心配さうにしてゐる等の様子……それを皮肉な目で眺めてゐた瑠璃子はヒステリカルに大聲を出して笑つた。

「お母様！もうお止めになつたら……どうせ無駄な事ですわ」

お姫様のやうにしてお育ちになつた桑木さんにはそう云ふお仕事は向かないんでせう それにさつきから——

は、きッと倭子を睨みつけた

急に顔色を蒼白くかへた瑠璃子

滿村さんが大變御心配の様子だわ

瞼りの事に倭子はハツと顔を上げた。其の眼の中には、今は……

底から湧き上る感情の光で輝いてゐた。其の光は初めは誤解へ對する反感、次には歡喜、最後には襲ひかゝる悲しき運命を拂ひのけやうとするいらいらした精神の反抗だつた。落ち窪んだ倭子の胸の内では何者かゞ頭を擡げ、何事をか叫ばうとした。まだ消耗し盡されてはゐない意力が、此のつまらぬ花造りの職が母子の運命をつなぐ唯一の道である事を教たのであつた。

すみません！

さう答へるより倭子としてはなすべを知らなかつた。倭子の眼には涙が一杯たまつてゐた。光子も泣いてゐた。そして等と夫人と瑠璃子にかくれてそつと涙をふくのであつた。

こうした事は一度や二度ではなかつた。殆ど毎日繰返へされたのであつた。

そして其の度毎に——來る日も來る日も夜になつての歸り道を、優しいお光に慰められて行く倭子であつた。

今日も引かれたのね 全くひどいわ きつとあの娘の仕事よ あのどら息子が 貴女に氣があるからよ

心から三人を憎むお光の言葉を聞き乍ら、默々として倭子は道の暗と心の暗を歩んで居た【寫眞津島ルイ子】

新刊紹介

▲考(島山酔心)等(定價卅五錢東京牛込矢來町其社發行)

▲八合(六月號)定價五十錢東京芝新錢座町其社發行

▲農民闘爭(六月號)定價廿錢東京神田表猿樂町其社發行

▲月刊撫順(六月號)もぐら生活三十年(渡邊禎二)等(定價廿錢撫順東七條通其社發行)

▲無盡通信(六號)定價卅錢東京神田一ツ橋通全國無盡集會所發行

▲書畫世界(四十二號)定價廿錢大阪北區眞砂町其社發行

▲海防(六月號)定價廿錢東京日比谷公園市政會館海防義會發行

▲少年團研究(六月號)定價廿錢東京文部省內少年團日本聯盟發行

▲露西亞事情(百十輯)ソウエートの國防と共產青年團(定價廿錢東京丸ビル露西亞通信社發行)

▲社會科學(六月號)貨幣の必然性(宇野弘藏)金融資本の優越性(淺野止一)資本蓄積の植民性(矢内原忠雄)資料、資本主義的合理化のアメリカ合衆國勞働者階級に對する意義(阿部勇)等(定價一圓、東京市芝區愛宕下町改造社發行)

▲少女畫報(七月海洋小說號)ふるさとの乙女(抒情畫譜十二篇)白鷗丸奇譚(白金芝夫)匂へ太陽の華(八木隆一郎)特別讀物、海の思ひ出、山の思ひ出(八篇)等すつかり夏仕度の整つた涼しい編輯(定價五十錢東京京橋疊町東京社發行)

▲實業公論(六月不景氣對策號)定價廿五錢東京牛込矢來町實業公論社發行

▲關西文藝(改訂號)定價十錢大阪天王寺東高津南之町其協會發行

▲共存(六月號)定價廿五錢東京府下大久保百人町新日本協會發行

▲唱(六月號)定價卅錢東京芝君塚町其社發行

▲水雲(六月號)定價廿錢大阪住吉區濱口水雲發行所發行

▲滿洲電氣協會(六月號)歐米電氣工場觀察談大連遞信局內同會發行

▲少女倶樂部(七月號)可愛いゝ表紙、附錄として美くしい「浮世絵繪花カード」がついてゐる、御嬢さんが波に躍る可愛いゝ表紙、十錢玉物語(陸奥速男)海底の神秘(飯塚羚兒)お月様の贈物(櫻川健)夾竹桃の花咲けば(佐藤紅緑)等(定價五十錢東京本鄉駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行)

▲幼年倶樂部(七月號)お姉ちやんと坊やがニラメツコしてソーダ水を飲んでゐる表紙、オマケには「ホタルカゴ」と「タコの木ノボリ」がついてゐる、マンジユヒメ(西條八十)兎のとこや(村山知義)等(定價四十錢東京本鄉駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行)

▲ツーリスト(六號)定價五十錢東京丸ノ内一ジャパン・ツーリスト・ビユーロー發行

▲邦樂(六月號)邦樂珍考漫……

懸賞詰聯珠發表(四)

題名「葉櫻」正解 上木三山調

【白(十四)の「い」に來る分】▲(二十七)後「い、ろ、は、に」の四追(二十九珠打上)

(十八)(十九)は妥當、別案として(二十一)からの手順を「二十二、い、に、は」の順に進んだのがあつたが三十一珠打上になつて本案よりは二珠多くて拙い。白(二十)反對は「二十、甲、乙」の順、實戰なら兎も角珠數減を必要條件とする詰聯珠に在つては僅かの一珠が問題でそこに興味も懸かる譯である(十四)「い」に來る分の正解は次の通りで、二十七珠打上げ前者に比し尙二珠の減である

▲(二五)後「い、ろ」の四追

▲(一八)(二五)は(二四、二一、一九)の順▲(二八)甲は(二六)(二五)の順▲(二二)反對は(二三)に引き白「い」なら「乙」に入りて「は」又は(二四)の……

滿洲日報

中央公論

夏季特輯號十九日發賣

- 統帥權の獨立と帷幄上奏 …… 吉野作造
- 軍縮「引分け」の審判 …… 伊藤正德
- 伊東巳代治論 …… 馬場恒吾
- 淺草宿屋の世間學 …… 武田麟太郎
- 「さまよへる猶太人」 …… 前田河廣一郎
- 借金不拂問題の檢討 …… 小岩井淨
- 現代青年の反逆性 …… 菊川忠雄
- 金解禁逆戻りか …… 高橋龜吉
- 法律の反動化と盜犯防止法 …… 松谷與二郎
- 英雄論 …… 正宗白鳥
- 左翼演劇は何處へ往く …… 佐々木孝丸
- 大學教授沒落論 …… 青野季吉
- 映畫イデオロギー …… 岩崎昶
- アルプスからヒマラヤへ …… 藤木九三
- 獄中私信 …… 佐野學
- マルクス陣營攻防記 …… 住谷悅治
- 全國勞働組合同盟の結成と統一戰線への展望 …… 森戸辰男
- (探偵小說) 女は戀を食べて生きてゐる …… 瀨下耽
- 大衆失業の原因「對策」鬪爭 …… 猪俣津南雄
- 資本主義第三期の再生產論 …… 高橋正雄
- (原稿募集) 失業体驗記
- 日本特殊會社論 …… 鈴木茂三郎
- 初任級調べ …… 小汀利得
- 悲しき女優の生涯 …… 丸木砂土
- アナウンサー沙語 …… 松內則三
- 醫學の階級性 …… 安田德太郎
- 闇 碁を語る …… デューバール
- 白人恐怖 …… 清澤洌
- 人肉の腸詰 …… 牧逸馬
- 夜明け前 (長篇小說) …… 島崎藤村
- アスファルトの仲間 (小說) …… 立野信之
- 風鈴キングのアメリカ話 (小說) …… 川端康成
- 最後の失望 (小說) …… 近松秋江
- 天國の記錄 (小說) …… 下村千秋
- 文藝時評 …… 正宗白鳥
- MNE怪談
  - 奇怪な經驗 …… 淺原六朗
  - 留置場の幽靈 …… サトウ・ハチロー
  - 電氣機關車 …… 水谷準
  - エロスの片足 …… 石濱金作
  - 勅任官 …… 深尾須磨子

特價壹圓　郵稅四錢　東京丸ビル八五八　振替東京三四

中央公論社

黒松 白鹿　酒界ノ權威　灘辰馬本家釀　大連 白鹿商店

一、資本金 二百萬圓(拂込濟)
大連市西通
株式會社 大連商業銀行
電話 三四七七 五〇〇二番 四八五二番
一般銀行業務確實に御取扱可申候

研究社 英語通信講座

ABCの讀方から英語は履歴の誇り

新會員募集

▼新聞雜誌には英語が頻出するし、店頭看板にも英字が多い。現代人に缺く可らざる重要資格は英語だ！來否、英語は既に常識だ。來る可き好況時代にも社會全ての門戶は先づ英語を知る者に開かれる。

▼諸君！未だ決して遲くはない。本講座に直ぐ入會し給へ。全然豫備知識の無い諸君にもABCから每日二時間宛十五ヶ月で中學卒業同等の實力を約束する！ハガキで內容見本請求あれ

■內容見本進呈■

東京麴町富士見町六　研究社通信學部　振替東京三〇八五番

每日每時英語は同伴す

電話 四四九一 三六九五 滿日廣告部專用

安田經營
東京海上火災保險
滿洲總代理店
國際運輸 保險部
大連市山縣通り 電三一五一
◇沿線各地ハ御用命ノ最寄店所へ◇

看板はホーローで……
- 色彩ホーロー看板
- 金屬製高級看板
- 七宝入メタル
- ホーロー製門標
- 鉄道沿線看板
- 各種宣傳用品

支店 東京市芝區愛宕町三ノ三八 電話芝一七三五番
出張所 名古屋・久留米・京城

木山標記本店
大阪住吉区阿倍野筋四ノ一

寶生 謠本

未曾有の大至廉版

現今最も愛用されつゝある大正改版正本の縮寫本であります
全百八十番外に翁付二十七冊。大冊にて特價九圓半といふ大低廉にて提供いたします。殘部少なし至急御申越を乞ふ

全三十七冊(翁附)古雅優美の袖珍本 横二寸七分縱三寸七分の最小形 特價金九圓五十錢(外に送料を要す)

最新刊
- 謠曲拍子の入門　地拍子を學ぶ人の獨習教科書 四六判洋裝背革美本全一冊 六百頁の大冊 正價三圓五十錢
- 謠曲家の實驗談　謠を學ぶ人の鍛練修行の手本 各流謠曲家の參考 四六判洋裝全一冊 定價金一圓八十錢
- 寶生流昭和本(刷)　革期的大改訂二度刷正本、初版にて絕版す。依て今僅三十部を寸刷して希望者に頒つ

謠本版元　わんや書店
東京市銀座西六丁目・電話銀座六三八番 振替東京四一六三

墺國リヒ・クリンガー會社製
- クリングゲリツトジヨインチンク
- クリンガーゲージ(水準計)
- クリンガーゲージグラス(水準計用硝子)

入荷在庫豐富　多小に拘らす御用命を願ます

總代理店 東京文化貿易商社
杉元商店
大連市榮町一五　電話③三八八七・五七九八番

世界新軟派奇聞集

講談雜誌特別大增刊

日本イマダ企て得ざりし超劃期的大出版！
世界人情、風俗史の生きたる驚異的文獻秘籍、珍本、稀書の大公開！大開放!!

- 歐米魔街考 …… 佐々木指月
- 本朝毒婦傳 …… 中內蝶二
- 探偵犯罪考 …… 森下雨村
- 椿說賣笑史 …… 中山太郎
- 歌舞伎妖異考 …… 多嘋谷素
- 古今色情神抄 …… 安東危西
- 草双紙妖婦考 …… 横瀨夜雨
- 性愛科學史 …… 橘瓜光雄
- ○異種ラブレーター考
- ○軟派寄席風景
- ○瓦版戀文往來
- ○ダンスホール考
- ○滑稽百人面相競
- ○グロテスク集
- ○蜀山人狂歌細見
- ○賣女異名集
- 近世俗謠史 …… 佐藤八郎
- 軟派漫畫史 …… 田中比左良
- 藝苑幽怪小噺
- 因果噺色街五景
- 日本政黨疑獄史 …… 淡路呼潮
- 變態情死考 …… 畑耕一
- 軟派映畫考 …… 北川冬彥
- 紅毛妖婦傳 …… 國富くろと
- ○西落本廓言葉
- ○咄・百馬鹿往來
- ○開花寫眞愚談

讀切小說
- 古今妖怪畫譜
- 夜・夏服・踊子
- 法懸松成田利劍
- 蛭 …… 横溝正史

ご注意 ― 買後れたらもう絕對に手に入らぬ
◎一冊僅か四十錢(送料二錢)
◎東京小石川音羽町　振替東京二四〇番　博文館

耳鼻咽喉科
澤田醫院
大連市西廣場三河町
電話五一四一

社說

行政合理化と關東廳豫算

行政合理化、これ新らしい標語ではあるが昔から行政財政の整理などといつて代々の政府當局者によつて計畫され來つた緊縮節約の精神を表現した時代の要求に外ならぬのである。尤も單に整理緊縮といつても消極と積極とあり、また能動的なると受動的なるとによつて達成せられる効果もまた異るけれども所するところ今次の行政合理化なるものは政府の財政をして一般經濟市場の情勢と歩調を合さしめんとする時代の要求といふことも出來やう。從來政府當局者の豫算施行なるものは極めて經濟界の現實に懸け離れたるの觀がないでもなかつたのである。政府の豫算は硬化し日日上下する物價指數の如きさへも之を動かすとが出來なかつたほどであつた。すなはち彈力性に乏しく市場の流動性に對して超然たるものが政府の豫算施行といつたやうな觀さへあつた。而して年度末頃に及ぶや旅費討伐といふやうなことが一般官場の常識とさへなつて居つたほどである。かくの如きに對し當然の仕儀といはねばならぬ。殊に世界的不景氣襲來を受け經濟界は不景氣のドン底に陷り政府も收入減を喞ちつゝあるのときに當り進んで行政合理化の積極的行爲に出でんとするは全く已むを得ざるところといふべきであらう。

然るに從來の行政整理なるものは幾分にても節約せんとならば必ず人員の淘汰によつて目的を達したものである。併しながら今日は人員の淘汰整理によつて經費を節約し人件費の捻出によつて財政の辻褄を合さんとするが如きことは大の禁物である。さなきだに増加しつゝある失業問題を如何にするやといふことになる。こゝにおいて人件以外の物件において行政の合理化を圖らねばならぬといふことになつた。物價指數が最高時より二十ポイント以上も下落してゐるにも拘らず人件費は兎もかく物件費が依然として舊のまゝといふが如きことは不合理であるといはねばならぬ。この不合理を合理化せんとするのが行政合理化の運動に外ならぬのである。勿論ただに財政經費の問題のみに限つたことではない凡ての方面に亘り合理化であらねばならぬ。能率増進の問題または事務の簡捷による時間の節約問題の如き全般に亘つての合理化が實現せられねばならぬのである。この意味において關東廳國庫豫算の如きも政府の財政方針に則つて適當の緊縮節約を斷行せねばならぬことは已むを得ざるところであるが殊に一般の物價下落以上に銀價の崩落等、行政合理化を適用すべき各種の好材料を有するにおいてをやである。

關東廳の國庫豫算歳出は年々相當の増額を示しつゝ今日に至つて居る。すなはち最近五年間における豫算額を示せば

年度	豫算額
十四年度	一三、八六七、九六八
十五年度	一四、九九七、五一五
二年度	一七、九一五、二〇三
三年度	二〇、九四二、六一〇
四年度	二四、〇九一、七一七

右のうち實行豫算施行その他の關係にて自然、整理節約せられたる額は相當の割合に上つてゐるであらうが兎にかく年々増加一方の路を辿つて來てゐる。勿論物價の騰貴、伴ふ豫算面の増加または自然増加等のため歳出總額に非常なる膨脹を來したものといふべきである。文化に伴ふ各種の施設等も看過することは出來ぬところであるけれども、かくの如く遞次に豫算額の増加を示し來つたことは主として財界の要求、物價騰貴等に原因するもの多大なりといはねばならぬ。從つて昨今、財界の不況より物價の著しく崩落したる結果、而してまた銀價の低落等と相加はり當然に經費の減少を豫定することが出來るのである。この時に方り行政合理化の叫ばれ、わが關東廳の國庫豫算二千二百九萬餘圓中より約一百萬圓ぐらゐ節約することとは物價指數の下落に徴するも決して不可能のことではないと思はれる。豫定事業の繰延べ等を行はずとも物價安、銀安等の實際經濟界の傾向を合理的に利用せば五分や六分の節約捻出は決して不可能ではあるまいと思はれる。

滿鐵の豫算概算は八月中に取纏める

經費の緊縮節約を圖ると共に手固い發展策を講究

【東京特電二十三日發】滿鐵の竹中經理部次長は前期の株主總會も終つたので廿五日東京發歸任の途に就くが、歸社のうへは直ちに滿鐵明年度の豫算編成に就き打合せを行ひ、各部課において調査中の要求經費及び營業收入見込についてそれ〲意見及び資料を徴し一應沿線各地の現場の模樣を視察の後、八月ごろまでに各部課の概算を取纏めてその査定を行ひ、九月頃重役會議にこれを附議する手順を取る筈であるが、周圍の狀勢は財界未曾有の不況、銀の暴落その他の影響が相當大きいので減收は當然免れず、從つて各方面において出來るだけ經費の節約を計ると共に、各種の減收に對する收入增加の方法を講ずる方針の下に豫策の編成をなすことになつてゐるから、明年度豫算は大體非常な緊縮豫算ではあるが、その中にも多分に積極味を加味されすこぶる手固い發展策を講ぜられることになるであらうと

下半期の財界も期待するは不可能

財界有力者の觀測

【東京廿三日發電】下半期の財界及び金融界は如何に推移するか財界有力者の觀測を綜合するに外においては世界的不況が僅にその方向を轉換すべき强力なる經濟的事情を求め難いと共に國內的にも僅は大勢は整理期の延長として積極的活動を全般的に期待するは不可能であるから金融界としても上半期におけると同樣極めて消極的推移を辿り銀行業者は所謂事勿れ主義で終始する事になるであらうといつてゐる

政策轉換は現內閣の自殺

松田拓相の强硬意見

【東京特電二十三日發】政府は明年度豫算編成方針につき閣議の打合せを見るに至らないがこれはロンドン條約諮詢問題とこれに伴ふ

剩餘財源 額に的確な見込みを得ないことに原因してゐるも一面、國家の重大問題たる財界不況對策、失業對策に關し政府としての態度ならびに如何に豫算面に現はすかが踏考慮中なるためである即ち財界不況對策として既に閣內にも積極主義轉換を說く閣僚があり濱口首相にも進言し與黨內にもこの說を支持するもの相當多く彼の郵貯利下げにつき遞信首腦部が井上藏相の意嚮に反し「政策轉換のため以外には郵貯利下げに應ぜず」と聲明したのもこの間の消息を物語るものであり、また貴族院方面にても同樣、政府の非募債主義固執を難じてゐる、然るに一方松田拓相は「現內閣が財界不況對策として從來の主義を變改し

積極主義 を採るは現內閣成立以來營々として築き上げた財界安定の根本策を破壞するもので公債の增發は輸入超過を招來し金の流出を見るに至る今日の財界不況は財界安定の過渡期で今こそ國民の忍苦が必要である今日、政策を轉換せんとするは現內閣の自殺で速かに內閣を明け渡した方がよい」と强硬な反對意見を有し濱口首相も「目下政策を轉換しやうとは考へぬ」旨を述べてゐる、かく政府は明年度豫算編成を前に閣內に兩論を生じてゐるが事實問題としては政府は最近地方債の非募債方針を緩和しつゝあるに見ても

政策轉換 に多少の考慮を重ねてゐると、かくの如く濱口首相らは對應策に政策轉換の說を以て迎へらるるを避けてゐるだけあるから明年度豫算にても失業、不況對策につき緊縮策を幾分緩和するもの觀られてゐる

植民地司法權の獨立と二大難關

東京にて 安岡檢察官長談

過般松田拓相主催の植民地司法官招待會の席上、現行司法制度の改革につき種々忌憚のない意見の交換をなしたのは事實である、而して其際松田拓相が植民地

司法權の 獨立に關し現行制度の改正、判檢事の身分保障其他につき我々の要望して居る意見に對し贊意を表したのも亦事實であるが然しその席上交換した各種の意見なるものは素より官吏としての責任ある立場より公式に述べたものではなく、單に各個人の意見を自由に述べ合つたに過ぎない、從つて當夜拓相の述べられた意見の如きも勿論拓務省當局としての責任ある言明ではなくその大部分は松田源治氏個人の考へを率直に述べられたまでゞある、故にそれが直ちに一つの言質となつて贊成された通りのことがそのまゝ實現するものとは我々も素より思つて居ない只少くともさういふ御意見である以上今後當局者の好意ある態度に依つてこの問題の解決が當然有利に導かれるであらうことは我々としても想察するに難くない、司法省が擔當

檢察事務 の統一について所謂植民地司法部(裁判所及び檢事局)なるものを悉く同省の管轄下に置かんとする希望を有して居ることは言ふまでもない、現に裁判所構成法を改正して植民地(樺太のみは既に司法省で統轄して居る)にも內地と同樣の制度を施行すべくその實現に努力して居る、それに關する改革の內容については各種の問題があり尙調査攻究中の事項であるから未だこれを公言するに躊るが孰くも植民地司法官の身分保障等に觸れて居ることは否定出來ない、また植民地の裁判方法を二審制度にして最終審は內地において行ふことにするが、若くは現在の通りの三審制度を存續するか等も改革上の問題にはなるであらう、更に各植民地によりて

特殊事情 あり例へば朝鮮には朝鮮人法官といふ特殊のものを設けられて居るなどの事實もあるので植民地によりて特例を設ける等の必要は勿論生ずるであらう而して目下の所植民地司法事務全部の司法省移管には二つの困難な問題がある、即ちその一は植民地統治上の關係、その二は經費の關係がそれである、就中一、は現在植民地の總督若しくは長官の指揮監督下にある司法事務を司法省の指揮監督下に移す結果として實際統治上必要なる統一聯絡を缺く虞れがありはしないかとの懸念があることである、同じ司法部の問題でも裁判事項は言ふまでもなく天皇陛下の御名において行はれるものであるから、素より嚴として之れを犯すべからず、如何なる植民地長官と雖もこれに干渉することは絕對に出來ないが一方檢察事項は統治上植民地長官においてこれに指揮命令を與へ得ることになつて居る、從つてその機能が他に移管されることになればその植民地の統治上種々の困難不都合を生ずるとの意見を有するのも無理はない、故にその點については實際問題に關し充分調査講究する必要があらう二、は豫算の關係であるがこれは緊縮時代の今日なれば司法省移管に伴ふ人員の增加、その他統轄、聯絡上必要なる諸經費の增加が困難だといふにある然しこれは司法權獨立といふ重大問題からいへば今直ぐ計上出來ないにしても何れは解決さるべき問題で當局の

決心さへ つけば何でもないことであらう、尙植民地判檢事の身分保障については實をいふと我々は大正十二年以來その實現に努力して居る、現在植民地においては判事は身分を保障されて居るのは朝鮮及び臺灣の判事ばかりで他の植民地の檢事並に關東州の判檢事は未だに身分を保障されては居ない、勿論身分を保障されて居ないといつても實際問題としては植民地長官が何等の理由もないのに判檢事を罷免するなどといふはあり得ないことで實例としては今日までその事は殆どないといつてもよいが若し內地同樣に身分が保障されて居ると我々は職務上正しと信ずる所を今よりも一層强く敢然として遂行する事が出來る、この所謂判檢事の身分保障とは「禁錮刑以上若くは懲戒處分に附せられたもので無い限り免官される事は絕對にない」といふ保障が法律によつて定められることであつて內地の裁判所構成法では無論その規定がある故にこれは前に述べた司法制度改革の一部であつて植民地にもこれが施行されれば自ら身分の保障も出來る譯であるが我々はその根本的

改革を待 つまでもなく判檢事の身分保障のみでも今年中に是非實現したいものと折角努力して居る次第である、實際問題として見るも人事行政上既に內地において身分を保障されて居る有資格者が植民地に行けばその身分の保障が出來なくなるといふ不都合をさへ生じて居るからこれは一時も早く實現したいものである。(東京特信)

賀陽宮御西下

【東京廿三日發電】賀陽宮恒憲王殿下には軍務の御勞御任地關係團御視察の爲め廿三日午前十時東京驛發名古屋に成らせられた

婦人公民權と民政有志の意向

目的の貫徹に努める

【東京二十二日發電】婦人公民權問題に關し民政黨では有志間においてより〱意見交換の結果、來る通常議會においては是非政府案としてこれを提出せしめ通過成立を期せねばならぬが、これがためには先づ政府の選擧革正審議會に於て贊成意見を纏めて答申せしむることが必要であるといふので濱水淸、末松偕一郞、山桝儀重の三氏は數日前より連日審議會特別委員たる黑田長和男、美濃部達吉博士、小原司法次官ほか數氏を歷訪して意見の交換を試みたところ、大多數の諸氏は贊成の意嚮を表明したので一同は更に近衞公、靑木子等貴族院側の委員にも近く會見のうへ意見の交換をなし目的の貫徹に努める意氣込みである

經濟政策轉換のこゑ昂まる

不景氣打開のために

【東京二十二日發電】現下の財界不況に對しては與黨內に於ても政策轉換の聲が起り一部に於てはより〱協議のうへ政府當局に向つて考慮を促してゐる、しかし濱口首相、井上藏相等當局の意向は金解禁の善後策として財界の堅實なる立直しのためにはなほ緊縮政策持續の要があるとて一部の要望するが如き非募債主義の緩和等根本方針の變改には同意せざることが明かとなつて來たので、黨內における政策轉換論者も政府の苦衷を察し財政の根本方針に反する如き政策の轉換は强て求めぬ事としてゐるが、只この根本に抵觸せざる限り經濟政策の轉換は是非必要なりとし地方起債の緩和、特別會計における公債の增發等により不景氣打開策を講ぜられたいと要望しをり經濟政策の轉換を希望する聲は漸次黨內に有力となりつゝある

現政府の政策的破綻を監視

政友會の時局態度

【東京二十二日發電】來年度豫算編成を目前に控へて政局の前途は可なり多難を豫想されてゐるが、これに對して野黨政友會の首腦部間にあつては

一、速かに現內閣を倒潰し我が黨內閣を組織し新經濟國策を行ひ不景氣打開を圖ると共に失業者を救濟すべし

二、來議會まで現內閣の手によつてその政策を行はしめ深刻なる不景氣が全國に瀰漫して始めて國民が眞に目醒めて現內閣呪詛するに至る時期を待つべし

との二樣の觀測に分かれてゐるが黨內多數の意向は此の際無理に倒閣運動に狂奔せず靜かに政局の推移を監視して政權獲得に際し徐ろに我が黨更生の實を擧げ國民の信望を繫ぐ事が肝要であるとなし、犬養總裁また同樣の見解を採つてゐる模樣で政府の政策的破綻を監視すると共にこれに取つて代るべき準備を整ふべしと云ふに傾いてゐる

武漢に特別戒嚴令

共產黨の暴動計畫暴露

【漢口廿三日發電】武漢當局は昨夜九時突如漢口、漢陽、武昌一帶に特別戒嚴令を布き一切の交通を遮斷したが右は昨夕刻春風二馬路にて共產黨秘密結社發見され二名の共產黨員が逮捕されその自白に依つて共產黨の大陰謀が暴露した爲めである、即ち彼等は武漢防備手薄の隙に乘じ反蔣派の煽動を受け二十二、二十三、二十四の三日間を期し武漢三市に大暴動を起さんとしたもので、先づ漢口で日本公園內の支那派遣隊の營舍と花樓街及び停車場附近の友益街の三ヶ所に放火して烽火となし武昌と漢陽でもそれ〲烽火を合圖に一大暴動を起さんとしたものである右は未然に發覺して事なきを得たが第二第三に彼等が如何なる手段に出づるやも知れぬので當局の警戒嚴重を極め人心は極度に動搖してゐる

反政治革命を鮮農ら畫策

勞農露のコルホーズ化に反感をいだいて

【ハルビン特電二十二日發】最近露領沿海州スーチャン炭礦の勞働爭議あり一般工場の勞働者に强い反政府的の刺戟を與へつゝある時農村方面において沿海州開墾に最も有力なる鮮農等がソウエート聯邦のコルホーズ氏に反感を懷き逃亡するものゝほか、反政治革命を企圖するものあり、既に李東輝、金圭晃等の一派は漁村に

潜伏し てその畫策中であると傳へられてゐるが、彼等の主張するところは(一)在露鮮人は露支紛爭に活動したが政府は何等待遇を改善しない(二)ソウエート政府は小民族の代表者を共產黨大會に召集するが鮮人は差別待遇を受け代表者を認めないと云ふのでゼーヤの金鑛勞働者と結合の沿海州に於ける同志を糾合するため部下を各地に派遣し反政府運動を行はんと

連鎖の 步を進めつゝある しかしソウエート當局の監視が嚴重であるため十二分の活動はできぬらしいが沿海州居住の鮮人には農民、漁民、工場、鑛山勞働者を始め極東局の政策に反感を抱いてゐるものも相當ある模樣である

銀價暴落に因る財界打擊救濟策

全省商工聯合會開催

【奉天特電二十三日發】遼寧商工總會々長金哲忱氏が發起人となつて銀價大暴落に依る經濟界の恐慌の救濟を講ずるため七月一日から全省商工會聯合會を開催すべく既に各縣商務會その他に案內狀を發した

國貨獎勵に努力

【吉林廿三日發電】吉林省城における商工業者は銀安、金高が近來深刻に影響しこの二、三ヶ月來の閉店者は大小合計四百軒以上の多きに達して居るが、來る七月一日の三省商工會聯合會にて國產品の販賣を獎勵し一面外貨の仕入を防ぎ以て金票の用途を減じて銀元の使用を多からしむることを高調すべく吉林商工兩會では本問題について連日研究中であるが、商會より董揆一、闞伯詩の兩氏工務會より江大峰氏が代表として派遣されることに決定してゐる

暗號電報の取扱中止

青島電信局

【青島二十二日發電】青島電信局は中央政府の命なりと突如暗號電報の受付を停止した內外商社は不便少からざるため豫じめ暗號表を提示して便宜取扱はれ度しとの要求を當局に爲したが拒絕された

シベリヤ線通過の旅客が頓に增加

六月は千名を突破か

【ハルビン特電二十二日發】素晴らしい勢ひで增えてゆく歐亞直通聯絡の旅客は世界が不景氣になればなる程歐洲市場と支那市場の接近運動が行はれ、これまで海洋によつてゐた旅客も勢ひ旅程のスピード時代となり益々短距離のシベリヤ線を利用するもの增加し、東鐵が取扱つた四、五の二ケ月間に歐亞直通でハルビンを通過したものは四月が八百六十五名、五月が八百六十九名であつた、この數字は東鐵が歐亞直通を取扱ふやうになつてからのレコード一九二八年六月の八百名を突破してゐる、尤も本年の六月は多分一千名以上に達するであらうと、今回の歐亞連絡會議の結果、國際旅客の聯絡があり小荷物、貨物の直通が可能となれば一層世界旅行者はこのシベリヤ線によることゝならうと期待されてゐる

湯氏北平に辦事處新設

【北平二十二日發電】熱河の湯玉麟氏は閻錫山氏との諒解成り今次北平に代表辦事處を新設した、これは東北の舊派實力者の北方加擔を意味するものと見らる

保健調査方針

特別委員會設置

【東京廿三日發電】內務省は國民思想の根本的改善策を樹立し又都會よりも不健康といはれる農村衞生の改善を圖る爲め保健衞生調査會內に民族衞生及び農村衞生に關する二特別委員會を設置したが右委員會は廿四日民族衞生部會、廿五日農村衞生部會の第一回會合をそれ〲丸の內中央會議所に開催し審議方針並びに調査項目等を協議する、民族衞生部會では差當り產兒調節及び不良素質、惡質遺傳者の繁殖防止等を問題とすべく農村衞生部會では農村民營養改善、住宅改良、醫療機關普及等が問題となるものと見られ內務省では右調査會の答申に基き着々其の實現を圖る方針である

樞府諮詢時期

三相に一任せん

【東京廿三日發電】二十四日の定例閣議においてロンドン條約の樞府御諮詢に關する件につき各閣僚間に意見の交換を行ふ筈であるが樞府關係は頗るデリケートなものであるから結局濱口首相、幣原外相、財部海相等關係閣僚にその諮詢時期決定を一任する事となる模樣である

鮮人共產黨

同志糾合に奔走

【ハルビン特電二十三日發】間島における鮮人共產黨聯盟は反帝國大同盟と連絡を結ぶため北滿東鐵沿線に代表を派遣し各地の有志を糾合することになつたが、李光民は東鐵南部線、朴は西部線にいづれも活動を開始した

海關乘取問題

聲明書起草

【天津特電二十三日發】天津海關問題に對して南京政府は命令を發して該接收を否認すると共に英國公使にシンプソン氏の處分を要求することに決定した、總稅務司メーツ氏は、記者團に對して、本問題は明かに政治問題であるからこれに對する意見を發表することは出來ないと語り又宋子文氏に對しては財政部で處置されたいと答へた、王正廷氏は目下關係列國への聲明書を起草中である

日本はなほ暫く海關問題を觀望

外務省から訓電す

【北平二十二日發電】天津海關問題に關し二十一日附外務省よりなほ暫く事態の發展如何を觀望すべしとの訓電が公使館に到着した

東取配當減

【東京二十三日發電】東株取引所は二十三日總會を開き配當年六分三厘二毛(一厘六毛減)案を可決した

日魯漁業無配當

【東京二十三日發電】日魯漁業會社は二十三日總會を開き今期配當(無配當)案を可決した

切符代賣拒絕

波蘭ビユローに

【ハルビン廿三日發電】ポーランドのオリビス旅客ビユローから東鐵に對し歐亞連絡直通切符代賣方を照會して來たことは既報の如くであるが、東鐵は右要望につき左の如く回答した

本問題は本年四、五の二ケ月オデッサにおいて開催された第五回會議にて討議し會議の決定に從つて東鐵はポーランド國鐵道局からの交涉に應じ責任をもつて取扱ふべきものである

この意味によると波蘭の照會は東鐵として受諾せぬことに決定したものである

農業教育研究會

七月初旬開催

旅順師範學堂附屬公學堂主催の農業教育研究會は來る七月四、五の兩日にわたり州內各公學堂普通學堂の農業科擔任教員を集めて第一日は附屬公學堂、第二日は郷房明分教場に於て開催の筈であるが、右講習會には村上關東廳視學の農業教育に就て、津田前師範學堂長の歐米の農業教育、倉賀野關東廳技師の州內の畜產に就てその他の講演及び研究發表、實地授業參觀等がある由

見本市囑託打合會開催

輸組聯合會では見本市開催につき各方面に囑託を依賴したが二十六日囑託の打合會をなすと

駐日芬蘭領事歸國

駐日フィンランド領事W、A、ウオール氏は賜暇休暇にて本國に歸る事になつたがその途すがら廿三日入港はるびん丸で來連した

[illegible]瀬子

仙石總裁上京を機會に亦復滿洲、朝鮮兩地の昭和製鋼所敷地運動が開始された▲朝鮮側では今度新手を思ひつき約五貫目の朝鮮鰻を携へて旅客機で飛んで來たがそれを早速竹葉に頼んで料理し關係方面を招待し御馳走政略と出た▲それを聞き込んだのが滿洲側委員敗けぬ氣で「よしそれならこちらはさくらんぼうか蝦でも取り寄せて御馳走しようじやないか」と相談▲ところがよく考へてみると鰻ならヌラリクラリと取り逃がす謎でもあるし所謂鰻香を嗅ぐといふ惡ひ辻占もあることだ、何も心配することはない放ッとけほっとけと一委員が茶化せば一委員は待てよ昔から蝦で鯛を釣ると言ふ言葉もあることだ、どうだ一つ取り寄せてはと眞面目に言ひ出す、だが結局蝦は時期おくれと判つて折角の政略もオジヤン(東京特信)

特產

定期後場(軟調)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百七十六車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬四千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	—	—	—	—
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二千箱

▲高粱(續落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五十七車

▲包米(出來不申)

現物後場

	寄付	大引
混保(袋込)	七八一〇	七八二〇
大豆(裸物)出來高	三十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二六〇〇	二六九〇
出來高	七千枚	
豆油	二二四〇	二二四〇
出來高	五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近 百二十八萬圓 遠期 百六十六萬圓)

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 一萬圓 銀對洋 九千圓)

神戸[illegible](廿三日)

大豆現物、先豆粕、豆粕現物、先滿洲小麥、豆油現物 [illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品、中、先	[illegible]	[illegible]
豆	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

	五品	東新
寄値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]

神戸期米

限月	後場寄	後場引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]

全體優勝の榮冠 二つとも大連獲得

盛會を極めた廿二日撫順に於る 全滿リレー大會戰績

【撫順特電二十二日發】快晴に惠まれた廿二日の撫順永安臺トラツクに於ける全滿リレー大會は午後に入るや益々白熱化し一部では地元の撫順軍が撫順總出の應援に奮ひ立つて大連チームに迫り、奉天軍また必死の奮鬪によく兩軍に喰込み、二部では工專、旅順二チームが終始火花を散らしたが、結局一部は豫想通り大連アスレチツク、クラブが二部は工專が最多數の得點を占めて全體優勝チームの榮冠を獲得した、各競技終了後選手一同は役員席前に集合それぞれ左記の如く優勝カツプの授與式あつて盛會裡に午後五時終了した

▲四百米繼走一部、大連チームは大毎盃、二部大連新聞盃▲女子四百米リレー、神明高女、撫順體協盃▲千米繼走一部大連チーム大朝盃、二部工專チーム撫順新聞盃▲三十米團體リレー大連チーム滿洲日報社盃▲二部長春チーム撫順體協盃▲全競技優勝チームは一部大連チーム滿鐵盃▲二部工專チーム、撫順體協盃

尚各チームの得點數左の如し

▲一部一等大連チーム五十五點五、二等撫順チーム三十一點、三等奉天チーム二十三點▲二部一等工專チーム三十四點、二等旅順チーム二十一點、三等長春チーム二十一點、四等鞍山チーム十八點、五等育成チーム、六等大商チーム

△砲丸投決勝(一部)一等西村(撫順)一一米八一、二等荒井(大連)一一米二二、三等川野(奉天)一〇米八五、四等瀨川(大連)一〇米七〇▲(二部)一等上倉(旅順)一〇米九七、二等淺村(工專)一〇米四八、三等白石(旅順)一〇米二九、四等山崎(長春)一〇米一〇

△四百米豫選(▲一部A組)一着三隅(大連)五五秒六、二着計田(大連)三着攝川(奉天)四着溝口(撫順)▲(同B組)一着本田(大連)五六秒九、二着濱(大連)▲(同二部)一着大塚(旅順)五七秒二、二着卜蹊(鞍山)三着松浦(工專)四着多田(長春)▲(同B組)一着多田(育成)一分二秒一、二着川口(工專)三着末永(長春)

△百十米高障碍豫選(一部A組)一着鶴岡(大連)二着晴山(奉天)鶴岡ハードル一個を倒し十五秒四の參考記錄となる

△走幅跳決勝(一部)一等岡(大連)六米八五、二等野田六米六九、三等田中(撫順)六米六一、四等後藤(奉天)六米五四

撫順の柴田ベストフオアーに落つ(得點大連五、奉天四、撫順二)

(同二部)一等田中(鞍山)六米八、二等最上(旅順)六米七五、三等久恒(工專)六米七一、四等上倉(旅順)六米六一(得點鞍山五、旅順四、工專二)

△四百米繼走決勝(一部)一着大連チーム(式根、大久保、小數賀好、田中、柴田)二着撫順チーム(渡邊、三岡)トツプより十米の差二、三番と離しアンカー岡斷然三十米離して勝つ

(同二部)一着工專チーム(赤川、菅原、坂田、川口)四六秒、二着(大連)商業チーム、三着長春チーム、大商第二走者までトツプを切るも工專第三走者抜き四十米の差で勝つ、二、三着の差約二米

△女子六十米決勝 一着河野(神明)八秒三、二着安部(神明)三着水城(神明)四着土井(神明)撫順高女選手全部棄權し神明選手で行ふ

△三千米團體競走決勝(一部)一着八重樫(大連)九分三十秒、滿洲新記錄、二着大藪(大連)三着花田(大連)四着中島(大連)

永田腹を痛め十着となる(得點大連四十二、撫順十九、奉天十七)

△百米決勝(一部)一着岡(大連)十一秒九、二着田中(撫順)三着小數賀(大連)四番今井(奉天)

岡、田中競り合ひ胸一つの差で田中敗れる、老雄小數賀スパート物凄く今井を破つて三着に入りしは偉とすべし(得點大連七、撫順三、奉天一)

(同二部)一着赤城(工專)十一秒一、二着多田(育成)三着松崎(長春)四着長島(長春)(得點工專五、育成三、長春三)

△百十米高障碍決勝(一部)一着鶴岡(大連)二着柴田(撫順)三着中村(大連)四着城市(撫順)

鶴岡第六ハードルを倒し一五秒八參考記錄となる(得點大連七撫順四)

(二部)一着久恒一六秒九(工專)二着山田(工專)三着大崎(大商)四着西村(長春)

△圓盤投決勝(一部)一等川野(奉天)三五米一〇、二等横井(大連)三四米二六、三等中西(奉天)三一米九〇、四等和田(奉天)二九米六二(得點奉天七、大連四)▲(同二部)一等上倉(旅順)三一米六〇二等寺澤(長春)三等淺村(工專)二八米三二、四等中野(鞍山)二七米七四(得點旅順五、長春三、工專二、鞍山一)

△四百米決勝(一部)一着木田(大連)五三秒七、二着三隅(大連)三着本田(大連)四着濱田(大連)

濱田前半出しすぎたゝめゴール前三十米で三走者に抜かる(得點大連十一點)▲(同二部)一着多田(育成)五三秒二、二着大塚(旅順)三着末永(長春)四着川口(工專)(得點育成四、旅順三、長春二、公主嶺一)

△千五百米決勝(一部)一着八重樫(大連)四分二八秒八、二着中島(大連)三着花田(大連)四着瀨戸(撫順)

永谷出でず、大藪一周目に落ち八重樫よく三十米の差で勝つ、(得點大連十、撫順一)▲(同二部)一着多田(長春)四分三五秒八、二着磯部(長春)三着本野(長春)四着千田(長春)(得點長春十)

△女子四百米繼走決勝 一着神明チーム(安部、水城、土肥、河野)獨走五八秒二

△棒高跳決勝(一部)一等淺坂(撫順)三米七五、二等伊藤(奉天)三米六五、二等石垣(大連)三米六五

淺坂三米八一を試みしも折からの突風にバーの安定を缺き遂に成らず▲(二部)一等久恒(工專)三米三五、二等西田(工專)三米三五(得點工專八)

△槍投決勝(一部)一等岡田(撫順)五三米五七(滿洲新記錄)二等小林(大連)五三米一七、三等峰尾(大連)五〇米一四、四等瀨川(大連)四八米三

岡田は最後の一擲で抜く(得點大連六、旅順五)▲(同二部)一等平岩(鞍山)四三米八一、二等最上(旅順)三等井上(鞍山)四等直江(鞍山)(得點鞍山八、旅順三)

△走高跳決勝(一部)一等柴田(撫順)一米七〇、二等糸永(奉天)一米六五、三等鶴岡(大連)三等西神(撫順)三等伊藤(奉天)(得點撫順六、奉天四、大連一)▲(同二部)一等最上(旅順)一米七〇、一等山(鞍山)一米七〇、三等大崎一米六〇、三等久恒(工專)一米六〇

△千米繼走決勝(一部)一着大連チーム(式根、大久保、岡、三隅)二分六秒一、二着撫順チーム

大連一走者式根、撫順の田中を約半米後にし、二走者大久保約十米引離し、續く岡二十五米程離し、三隅七〇米程離してテープを切る▲(同二部)一着工專チーム(菅原、赤城、松浦、川口)二着長春チーム、三着大商チーム、四着鞍山チーム

第四走者工專川口力走、長春チームの多田をぬき、デツドヒートで勝つ

歐洲遠征の學生軍 はなぐしく征途につく

奉天驛頭、壓倒的歡迎送をうけて

【奉天特電二十三日發】八月七日よりドイツダルムスタツトに於て世界インターカレツヂの精鋭を集めて開催される第四回國際學生選手權大會に出場の日本代表選手織田選手以下十四名は山本忠興博士森田、塚本の三監督に引率され廿二日

京城に おけるエキヂビシヨンゲームを終へ廿三日十三時五十六分發急行で見送り人の激勵の言葉を後に華々しく遠征の途に就いた、山本博士は語る

皆さんの大なる御後援で再び世界の强豪と見えることになつた前回の大會より既に三年を經過この間わが國の進歩は著るしいものだ今までは

東半球 における一流であつたがこの三年のうちには世界の一流として決して遜色のないレベルに達することが出來た、例へば棒高、ハイジヤムプ、短距離決して他の國に劣つてはゐない、昨日京城で練習かたがた試合をしたが、前日に一同のコンデイシヨンが良かつたゝめにやりすぎ試合の日には期待すべき記錄も見出せなかつた、これは今後の經驗になつて非常によかつた、日本の

競技界 は試合のある毎に進歩して行くことは否め難い事實であつて、今度の極東大會などはこの事實を物語つてゐる、自分などはあの競技大會には競技をやつてゐるといふより寧ろ試合をしてゐるといふ感じで見た、今度も慶應の四五名が參加してゐたならとつくぐ考へる對ペルリシ戰には是非三木南部など參加して出來るだけ強いチームで戰つて見たい、是非

第二軍 を作つて岡部君等で引率して來てもらひたい、アキレスクラブ戰當時は勝負などは餘り重きを置いてゐなかつた日獨對抗競技會以來そう無頓着で試合も出來ない

確實に得點 出來よう

織田選手語る

前回の大會に出場した選手が半分をりますから安心です、たゞフランス、ドイツなどは澤山の選手を擁して來るのですから日本に比べてよいコンデイシヨンです、然し日本も確實に點數を取れるでせうからフランスなどより上位に行くでせう、ドイツはお膝元ですし競技の順序も一人一種目、例へばリレーの次ぎにすぐ四百米競走といふやうに組まれてゐますのでドイツには勝てないでせう

尚三段跳が次回のオリムピツク競技會より除外された眞僞を確めるに同選手は答へて

恐らく何かの間違ひでせう、次回の種目は既に前大會終了後に決定されてゐるのですから

てフインランドのヘルシングフオースに參り旅の疲れを休ませ歐洲の空氣に馴らせます、同地は靜かな所だから日本にゐる時と同じやうなコンデイシヨンになれるでせう、大會ではベンガリー、フランス、イタリーには勝てるでせうがドイツには敵はないでせう、然し全力を盡して戰ひませう

一行の日程

七月四日ヘルシングフオーズ到着、廿二日まで同地滯在、廿二日同地で競技會、廿七日スエーデンチームと試合、卅、卅一日ノルウエー學生と試合、八月三日ダルムスタツト到着、七、八日國際學生選手權大會、十七日ベルリン對東京の試合、廿四日巴里競技會、九月十日歸京の豫定

成功を望む人へ

大日本雄辯會講談社々長野間清治氏が雜誌王となる迄二十餘年の體驗を披瀝した『體驗を語る』は實に萬人必讀の大名著、上下大評判、

全力を盡し 戰ふ

獨に勝味なし 森田監督談

遠征費で發つ當日までゴタゴタしましたが大なる感激の裡に內地を出發、京城でまた歡迎を受け一層その感を深めた、京城では前日練習をやりすぎたため餘り良い記錄も出なかつたが一同元氣です、一路シベリヤを通つ

不合理な自動車賃 メーター制に改める

關東廳保安課で目下研究中 遠からず實現せん

自動車料金の統一制からメーター制に改むべく既に關東廳保安課では研究を進めつゝあつたが、いよいよ自動車營業の合理化と公衆利益のためメーター制の實現を遠からず命令的に發せられることゝなつた、即ち現在タクシー料金は市內五十錢統一であるが大廣場から埠頭まで

五十錢 のものがその約倍の距離ある逢坂町から埠頭までゝも同一額の五十錢であることは頗る不合理であるので、これを改め疾走したマイル數だけの料金を取らうといふのが所謂メーター制である、然しメーターを取付けるには自動車一臺につき約三百圓を要するので全市のタクシーを四百臺と見て十二萬圓の

巨額に 達する譯でいよいよ實現となれば、當業者にとつては相當加重な經濟問題が伴ひ、實現まではなほ紆餘曲折を見る模樣である、右に就き大連署原田保安主任は語る

メーター制の實施は近き將來に實現さすべく既に關東廳では研究を進めてゐる、何分經濟問題が件ふので、すぐといつては實現出來ぬが十臺持つてゐるところは最初五臺に

取付け あとは一寸期間を置いて取付けさすやうにすれば左程苦痛ではなからう、而してメーター制となれば料金を多く取る目的で疾走マイル數を增加させんと迂廻する不心得者が出ぬとも限らぬが、これ等の者に對しては別な方法で取締る考へである

遊戲中顚落して 小學生死す

譚家屯水泳プールで

大連大黑町八四伏見臺小學校生徒志熊剛(一三)は二十二日午後一時五十分ごろ譚家屯水泳プールの周圍で四、五名の友達と鬼ゴツコをして遊んでゐるうちプール觀覽席から足を踏みはづして顚落し右横腹を强打し人事不省に陷つたので大騷ぎとなり直ちに大連醫院に擔ぎ込み應急手當を施したが効なく同三時二十分絕命した

全滿リレー大會の入場式

ご主人の寫眞趣味が 一家和合の楔に

「寫眞の記錄や整理は私の役目」 竹中經理部次長夫人

滿鐵新部長・次長の家庭訪問記 (H)

「まあ遠いところをわざわざ……」取繕はぬ竹中夫人の御挨拶、夫君竹中政一氏は經理課長より經理部次長に榮轉した人、今までも年の半分は東京にあり、大連に歸つても朝七時頃出勤して夕方も七時、八時に漸く歸つて來るといふ繁劇な地位にあるから家庭にゆつくり落ちついてゐる日が尠い。

▽……△

主人は以前ゴルフをやつてゐましたがつい忙しいものですから日曜毎に出られないつて有樣で私も運動のためにゴルフをやるなら庭の草でも捋つて下さいと申したら、それぢやゴルフも止めるかで、何時の間にか會も脫けて了ひました、主人の趣味と申せば寫眞位なもので各旅行先等で撮して來ますが、私はその整理に追はれまして二、三日前にも書生さん等に手傳つて貰つて漸くブツクにそれぞれ撮つて來た寫眞をはりつけた位でございますよ

▽……△

と次々に寫眞ブツクを見せて貰ふ。

竹中氏が十幾年來、あらゆる機會に撮つたものを、紀行寫眞、家庭寫眞等々と各種類別に整理してアルバムにはり一つ一つ克明に撮した時日、說明、中には機械の名絞り工合など詳細にわたつて記錄してあるが現像から燒付も一切自分の手でしてこの硏究的な態度は趣味を通じて竹中さんの性格がよく窺はれる。

▽……△

これ等の寫眞を記錄したり整理は夫人の役目だが何千枚かの寫眞を三十册餘のブツクに丹念に纏めてある、夫君の寫眞趣味が一家和合の楔となつてゐるのだ。

▽……△

音樂ですか、一時何でも彼でもやつてみましたが結局何も物になりませず今は聽く方許りです……」とある。

▽……△

家庭には四人のお子さんのうち、長女の君子さんは目下東京府立第六高女に在學中であるが、夫人の母堂が一緖に居られ可愛いお孫さんの相手をしてゐる。

祖母さんは仙石總裁と同年の七十四歲でございますが身體は至つて丈夫でして未だに洗濯から縫物まで自分で致しますが、十數年前から、これまで掛けてゐた眼鏡も外すといふ有樣でこの前、始めて齒醫者に行きまして齒を治療していたゞきました時にも隨分丈夫な齒だと賞められた位でございますのよ、でも祖母さん御自分では、わたしや仙石總裁のお元氣にはかなはんと先日も笑つて居ました

となかなか如才ない話振りで、四度といふ近眼鏡をかけた眼の奧から如何にも人なつこい感じを受ける。【寫眞はトシ子夫人及び二女千代子さん】

憲兵武道大會に 遼陽分隊優勝す

廿二日長春で盛會

【長春特電二十二日發】全滿憲兵武道大會は二十二日朝八時より長春商業學校道場に於いて開かれ、張副田代領事平尾事務所長代理、張副司令代理その他多數の日支來賓あり極めて盛大であつた、二宮憲兵隊長の訓示に次で柔道部試合に入り、正午休憩ののち、劍道部の試合を行ひ、午後四時半終了したが本年度試合における名譽の優勝刀は遼陽分隊の手に歸した、個人試合においては

柔道部 一等江口上等兵(大石橋)▲劍道部 一等石川上等兵(長春)▲對抗試合 一等須藤軍曹(長春)

はいづれも憲兵司令官、關東憲兵隊長の賞狀及び賞品を授與された、なほ當日、佐藤公主嶺憲兵分隊長は珍しい試し斬りを行ひ喝采を博した

失業苦の夫婦を 喰ふ巡査あがり

すんでの事に賣られる女房 救けられて女給生活

澎湃としてみなぎる失業苦の裏面に潛む悲喜劇——京都市大字通花屋町元巡査宇佐美覺雄(四二)は、大入木順吉(三七)妻初子(三二)が失業し生活難にあえいでゐるを奇貨とし一獄く手段として知名士の名刺を振り廻しては每日自動車で各方面を乘り廻つてゐたが、昨今百圓以上の宿料が嵩みホテルの請求が嚴しいので夫婦は宇佐美に相談すると甘言をもつて一時しのぎに初子の身を洛阪町に沈めやうといふことに話が纏まり、渡邊紹介人の手から五十圓を借受け、これを大入木夫妻に渡さず

着服し したまゝ何れかに逃走した、騙られたと知つた夫婦は地太駄ふんで口惜しがつたが後の祭り、途方に暮れてゐるを浪速町カフエーダイヤの主人が聞いて同情した、夫婦の宿料を拂つてやつたうへ初子を女給として働かせてゐるが、初子は失業の夫を助けるべく白いエプロンに惱みを包んでシヤンデリヤの下に媚を賣つてゐる

金儲け があると言葉巧みに誘ひ出し旅費まで出させて去る十四日宗掛船で來連、市內浪速町チニワホテルに投宿し大入木夫妻をて滿洲へゆけば

日活現代劇臺本より この母を見よ (四一)

畸面座同人構成

倭子の手は細かく顫いてゐた。隣に坐つてゐる光子は目と口元に温かい微笑を浮べ乍ら倭子へ顔を近づけた。

「随分お上手になられましたわねエ……」

職場において、女工達の製品を調べてまわつてゐた夫人は、倭子の前では殊さらに顔をしかめた。

そこへ竽と瑠璃子が入つて來た。別れたでもなし、仲直りしたでもない二人である。

変態を申込つもりか、倭子への面當てか、瑠璃子はことさらに甘たれて竽を見つめた。

ねエー武藏野へおつき合ひ下さいませんことバンクロフトよ

竽は興味なさそうに答へもせず、煙草を嚙み乍ら、じつと倭子に見入つてゐた。

その樣を眺めた夫人は落ついてゐられなかつた。大事なドル箱竽を逃がしては……夫人は倭子の前に立ちはだかつて、其の手から作りかけの造花を取り上げた。そして威厳をつくろひ乍ら、徐ろに口を開いた

此の出來の長否が當工場の名譽と皆樣の生活とを背負つてゐる重大なものである事は貴女にもお判りの事と思ひますが……

頭を深く垂れて居る倭子の樣子、もつともらしく心配さうにしてゐる竽の樣子……それを皮肉な目で眺めてゐた瑠璃子はヒステリカルに大聲を出して笑つた。

「お母樣!もうお止めになつたら……どうせ無駄な事ですわ」

お姫樣のやうにしてお育ちになつた桑木さんにはそう云ふお仕事は向かないんでせうそれにさつきから——

顔に顔色を蒼白くかへた瑠璃子は、きツと倭子を睨みつけた

滿村さんが大變御心配の樣子だわ

餘りの事に倭子はハツと顔を上げた。其の眼の中には、今は胸の底から湧き上る感情の光で輝いてゐた。其の光は初めは誤解へ對する反感、次には歎願、最後には襲ひかゝる悲しき運命を拂ひのけやうとするいらいらした精神の反抗だつた。落ち凹んだ倭子の胸の内では何者かゞ頭を擡げ、何事をか叫ばうとした。まだ消耗し盡されてはゐない意力が、此のつまらぬ花造りの職が母子の運命をつなぐ唯一の道である事を激たのであつた。

すみません!

さう答へるより倭子としてはすべを知らなかつた。倭子の眼には涙が一杯たまつてゐた。光子も泣いてゐた。そして竽と夫人と瑠璃子にかくれてそつと涙をふくのであつた。

こうした事は一度や二度ではなかつた。殆ど毎日繰返へされたのであつた。

そして其の度毎に——來る日も來る日も夜になつての歸り道を、優しいお光に慰められて行く倭子であつた。

今日も引かれたのね 全くひどいわ きつとあの娘の仕事よ あのどら息子が貴女に氣があるからよ

心から三人を憎むお光の言葉を聞き乍ら、默々として倭子は道の暗と心の暗を歩んで居た【寫眞津島ルイ子】

新刊紹介

▲滿洲電氣協會(六月號) 歐米電氣工場視察談大連遞信局内同會發行

▲少女倶樂部(七月號) 可愛い御嬢さんが波に躍る可愛い表紙、附録として美くしい「浮出し花カード」がついてゐる、十錢玉物語(陸奥速男)海底の神秘(阪塚玲兒)お星樣の贈物(磯川鍵)夾竹桃の花咲けば(佐藤紅緑)等(定價五十錢東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行)

▲幼年倶樂部(七月號) お姉ちやんと坊やがニラメツコしてソーダ水を飲んでゐる表紙、オマケには「ホタルカゴ」と「タコの木ノボリ」がついてゐる、マンジユヒメ(西條八十)兎のとこや(村山知義)等(定價四十錢東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行)

▲ツーリスト(六號) 定價五十錢東京丸ノ内一ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー發行

▲中央佛教(六月號) [illegible]

▲考(畠山醉心)等(定價卅五錢東京牛込矢來町其社發行)

▲八合(六月號) 定價五十錢東京芝新錢座町其社發行

▲農民闘爭(六月號) 定價廿錢東京神田表猿樂町其社發行

▲月刊撫順(六月號)もぐら生活三十年(渡邊禎一)等(定價廿錢撫順東七條通其社發行)

▲無盡通信(六號) 定價卅錢東京神田一ツ橋通全國無盡集會所發行

▲書齋世界(四十二號) 定價廿錢大阪北區眞砂町其社發行

▲海防(六月號) 定價廿錢東京日比谷公園市政會館海防義會發行

▲少年國研究(六月號) 定價廿錢東京文部省内少年國日本聯盟發行

▲露西亞事情(百十輯) ソウエートの國防と共産青年團(定價廿錢東京丸ビル露西亞通信社發行)

▲社會科學(六月號) 貨幣の必然性(宇野弘藏)金融資本の優越性(淺野正一)資本蓄積の植民性(矢内原忠雄)資料、資本主義的合理化のアメリカ合衆國勞働者階級に對する意義(阿部勇)等(定價一圓、東京市芝區愛宕下町改造社發行)

▲少女畫報(七月海洋小説號) ふるさとの乙女(抒情畫譜十二篇)白鷗丸奇譚(白金芝夫)曰へ太陽の華(八木隆一郎)特別讀物、海の思ひ出、山の思ひ出(八篇)等すつかり夏仕度の整つた涼しい編輯(定價五十錢東京京橋區東京社發行)

▲實業公論(六月不景氣對策號)定價廿五錢東京牛込矢來町實業公論社發行

▲關西文藝(改訂號) 定價十錢大阪天王寺東高津南之町其協會發行

▲共存(六月號) 定價廿五錢東京府下大久保百人町新日本協會發行

▲頌唱(六月號) 定價卅錢東京芝君塚町其社發行

▲水甕(六月號) 定價廿錢大阪住吉區濱口水甕發行所發行

懸賞詰聯珠發表(四)

題名「葉櫻」正解 上木三山調

【白(十四)の「い」に來る分】

▲(二十七)後「い、ろ、は、に」の四追(二十九珠打上)

(十八)(十九)は妥當、別案として(二十二)(二十一)からの手順を「二十二、い、に、は」の順に進んだのがあつたが三十一珠打上になつて本案よりは二珠多くて拙い。白(二十)反對は「二十、甲、乙」の順、實戰なら兎も角珠數減を必要條件とする詰聯珠に在つては僅かの一珠が問題でそこに興味も難かる譯である(十四)「い」に來る分の正解は次の通りで、二十七珠打上げ前者に比し尚二珠の減である

▲(二五)後「い、ろ」の四追

▲(一八)(二五)は(二四、二一、一九)の順▲(二八)甲は(二六)(二五)の順▲(二二)の反對は(二三)に引き白「い」なら「乙」に入りて「は」又は(二四)の兩衛